

大 学

文 学 部

教 育 学 部

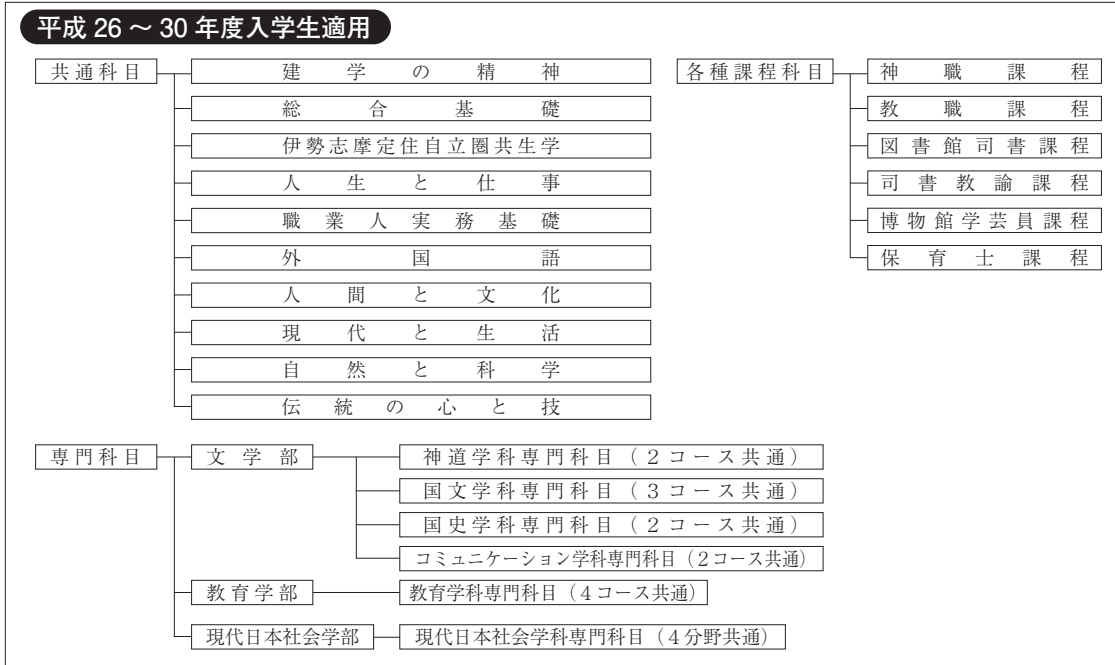
現代日本社会学部

11. カリキュラム

I. 授業科目構成	3
II. 卒業進級要件・カリキュラム表（平成26～30年度の入学生）	4
必要修得単位数	4
履修上の注意	5
共通科目	7
文学部専門科目	9
教育学部専門科目	17
現代日本社会学部専門科目	20
III. 副専攻制度	23
IV. 各種課程等	27

I . 授業科目構成

● 本学の授業科目は以下のとおり区分されています。



● すべての授業科目は以下のいずれかに指定されており、各年次に配当されています。
P.4以降のカリキュラム表で確認してください。

● 授業科目の名称表記について

カリキュラム表や時間割表において、便宜上、授業科目名に表記されている《 》内は種目等の区分を、【 】内はクラス区分を表しています。

Ⅱ. 卒業進級要件・カリキュラム表 (平成26~30年度の入学生)

必要修得単位数

カリキュラム (卒業進級要件 H26~30)

学部	学科	科目区分	共通科目										共通及び専門 選択科目	自学科専門科目							卒業進級単位数	各種課程								
			建学の精神	総合基礎		伊勢志摩定住	人生と仕事	職業人実務基礎	外国語		人間と文化	現代と生活		自然と科学	伝統の心と技	単位互換単位認定	必修	講義	講読	演習			特	概	卒業論文又は卒業研究					
			必修	必修	選択	選択		英語	その他											必修			選択必修	選択	講	説				
文	神道		4	4						4以上		2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	共通及び専門	22	10以上	8以上				8			卒業論文4	卒業進級単位数 卒業単位124単位以上 進級単位62単位以上(「初年次ゼミ」2単位を含む)	卒業・進級の単位には含まれません	
			30以上										32以上	62以上																
			国文	4	4							4以上		2以上	2以上	2以上	2以上	共通及び専門	16	8以上	12以上				8					卒業論文4
				30以上										32以上	62以上															
国史	4	4							4以上		2以上	2以上	2以上	2以上	共通及び専門	12		8以上				8		8以上	4以上	卒業論文4				
	30以上										32以上	62以上																		
コミュニケーション	4	4							4以上		2以上	2以上	2以上	2以上	共通及び専門	12						8				卒業研究4				
	30以上										32以上	62以上																		
教	教育	(4コース)	4	4						4以上		2以上	2以上	2以上	2以上	共通及び専門	16						4	8		4	卒業進級単位数 卒業単位124単位以上 進級単位62単位以上(「初年次ゼミ」2単位を含む)	卒業・進級の単位には含まれません		
			30以上										14以上	80以上																
現	現代日本社会	(4分野)	4	4						4以上		2以上	2以上	2以上	2以上	共通及び専門	8	4以上	4以上	4以上	4以上	4以上	4以上	4以上	4以上	2以上	8	8	卒業進級単位数 卒業単位124単位以上 進級単位62単位以上(「初年次ゼミ」2単位を含む)	卒業・進級の単位には含まれません
			30以上										24以上	70以上																
			30以上										24以上	70以上																

※仮進級については、「皇學館大学授業科目履修規程」第6章第13条 (P.39) を参照

履修上の注意（平成26～30年度の入学生）

〈共通科目〉

共通科目とは、大学の卒業に必要な基礎知識・教養を修得するために、全学部生が履修できる科目です。履修に際しては、以下の条件に注意すること。

- (1) 必修科目を含め、30単位以上修得すること。
- (2) 建学の精神の「皇学入門」「伊勢学（平成28年度以降入学生は「伊勢志摩共生学）」は必修。
- (3) 総合基礎について、「初年次ゼミ」「日本語表現」は必修。
- (4) コミュニケーション学科は総合基礎科目「情報処理Ⅰ（基礎）・Ⅱ（応用）」の2単位必修。
- (5) 外国語について、「英語基礎Ⅰ・Ⅱ」「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「英語総合Ⅰ・Ⅱ」「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」「英会話Ⅰ・Ⅱ」より4単位以上必修。
- (6) 「英語総合Ⅰ・Ⅱ」「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」「英会話Ⅰ・Ⅱ」は、「英語基礎Ⅰ・Ⅱ」「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」のいずれか2単位取得者のみ受講可。
- (7) 人間と文化について、2単位以上必修。
- (8) 現代と生活について、2単位以上必修。
- (9) 自然と科学について、2単位以上必修。
- (10) 伝統の心と技について、2単位以上必修。
- (11) 教員免許取得希望者は以下の科目が必修。
 - ① 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ
 - ② 情報処理Ⅰ（基礎）・Ⅱ（応用）
 - ③ 法学（日本国憲法）
 - ④ 武道Ⅰ～Ⅱ又はアダプテッドスポーツⅠ～Ⅱのうち2科目以上
- (12) 中高英語教員免許取得希望者は、「英語総合Ⅰ・Ⅱ」「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」「英会話Ⅰ・Ⅱ」より2単位以上必修。
- (13) 「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」については、Ⅰ（英検2級合格又はTOEIC 470～699）、Ⅱ（英検準1級合格以上又はTOEIC 700点以上）により単位認定。なお、下位の科目が未認定で上位の科目の認定を受けた場合、その下位の科目も同時に単位認定される。
- (14) 「外国語Ⅰ・Ⅱ」については、本学が指定した留学を申請により単位認定。
- (15) 「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」「外国語Ⅰ・Ⅱ」「インターンシップ」「ボランティア」の単位認定については、必要な証明書を添付の上、履修登録願を学生支援部（教務担当）へ提出すること。申請期間は運用上、各学期の履修登録修正期間とする。
 なお、4年次生について、上記期間に申請できなかった場合は、1月中を最終の申請期間とする。
- (16) 「武道Ⅰ・Ⅱ」の間で種目を変更することはできない。

〈共通及び専門〉

「共通科目」「自学科専門科目」のそれぞれに設定された必要単位数を超えて修得した科目及び他学部・他学科の専門科目から修得した科目の単位数は、卒業判定において「共通及び専門」として集計されます。

- (1) 文学部については、共通科目及び専門科目から32単位以上修得すること。
 教育学部については、共通科目及び専門科目から14単位以上修得すること。
 現代日本社会学部については、共通科目及び専門科目から24単位以上修得すること。
- (2) 各学部・学科の専門科目の備考欄に「☆」のついた科目については、他学部及び他学科の学生も履修できる。
- (3) 現代日本社会学部について、教職課程の「教職に関する科目」は、卒業・進級要件単位に含まない。

〈自学科専門科目〉

●文学部

○神道学科

- (1) 必修単位22単位、卒業論文4単位を含む62単位以上修得すること。
- (2) 選択必修の講義科目より10単位以上、講読科目より8単位以上、「神道学演習Ⅰ・Ⅱ」又は「宗教学演習Ⅰ・Ⅱ」又は「日本文化学演習Ⅰ・Ⅱ」又は「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」より8単位修得のこと。
- (3) 「祭式及び同行事作法」はⅠ→Ⅱ→Ⅲの順序で履修すること。
 ※「祭式及び同行事作法Ⅰ」と「祭式及び同行事作法Ⅱ」、「祭式及び同行事作法Ⅱ」と「祭式及び同行事作法Ⅲ」を同時に履修することはできない。ただし、「祭式及び同行事作法Ⅱ」がやむを得ざる理由（留学等）により当該年度に修得できなかった者については、最終学年において「祭式及び同行事作法Ⅲ」と同時に履修することを認める場合がある。

(4) 備考欄

◎は神職課程必修科目

△は神職課程選択必修科目

○は高校・中学校一種「宗教」教免必修科目

○国文学科

(1) 必修単位16単位、卒業論文4単位を含む62単位以上修得すること。

(2) 選択必修の講義科目については8単位以上、講読科目より12単位以上、「専門演習Ⅰ・Ⅱ」又は「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」についてはいずれか8単位修得のこと。

(3) 備考

□は高校・中学校一種「国語」教免必修科目

△は高校一種「書道」教免必修科目

○国史学科

(1) 必修単位12単位、「国史学演習」及び「国史学特殊演習」、又は「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」より選択必修8単位、卒業論文4単位を含む62単位以上修得すること。

(2) 選択必修の特講科目については8単位以上、講読科目より8単位以上、「東洋史概説」及び「西洋史概説」については4単位以上修得のこと。

(3) 備考

□は中学校一種「社会」教免必修科目

◎は高校一種「地理歴史」教免必修科目

△は高校一種「公民」教免必修科目

○コミュニケーション学科

(1) 必修単位12単位、「コミュニケーション専門演習Ⅰ・Ⅱ」、又は「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」より選択必修8単位、卒業研究4単位を含む62単位以上修得すること。

(2) 備考

□は高校・中学校一種「英語」教免必修科目

●教育学部

○教育学科（各コース共通）

(1) 基礎（必修）単位16単位、「教育研究基礎演習」4単位、「教育研究演習Ⅰ・Ⅱ」又は「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」より選択必修8単位、卒業研究4単位を含む80単位以上修得すること。

●現代日本社会学部

○現代日本社会学科（各分野共通）

(1) 基礎科目8単位必修。

(2) 基幹科目は政治経済・地域社会・社会福祉・伝統文化の各分野から4単位以上を含めて、18単位以上修得すること。

(3) 展開科目は政治経済・地域社会・社会福祉・伝統文化の各分野から4単位以上修得すること。

(4) 実習科目は2単位以上修得。演習科目は「現代日本演習Ⅰ」必修4単位、「現代日本演習Ⅱ・Ⅲ」又は「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」より選択必修8単位、「卒業研究」必修4単位を含む16単位以上修得すること。

(5) 上記を含めて70単位以上修得すること。

(6) 実習科目におけるローマ数字表記科目については、順番どおり修得すること。

(7) 「社会情報実習」の単位認定については、必要な証明書を添付の上、履修登録願を学生支援部（教務担当）へ提出すること。申請期間は運用上、各学期の履修登録修正期間とする。

なお、4年次生について、上記期間に申請できなかった場合は、1月中を最終の申請期間とする。

共通科目

全学部共通科目

共通 H26～30 ①

授 業 科 目	担 当 者	種別	単位	配当年次・セメスター								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
建学の精神 必修	皇学入門《神道と日本文化》	神道学科教員 国文学科教員 遠藤(慶)・長谷川 高沢・加藤(純) 橋本(雅)	講義	2	○									7クラス (神文史科現各1クラス・教2クラス)	
	伊勢学(～H27) 伊勢志摩共生学(H28～)	オムニバス	講義	2		○									
総合基礎 必修	初年次ゼミ	指導教員	演習	2	○									単位認定のみ	
	日本語表現	荊木・濱畑・平石 吉井・川合・前田(雅)	演習	2	○	○								27クラス (編入留学生クラス含む)	
	古文 I		演習	1	○									不開講	
	古文 II		演習	1		○								不開講	
	漢文 I		演習	1	○									不開講	
	漢文 II		演習	1		○								不開講	
	情報処理 I (基礎)	張・石田・王	演習	1	○									7クラス } 保育士・教員 コミュニケーション必修	
	情報処理 II (応用)	張・石田・王	演習	1		○								7クラス }	
	キャリア形成のための数学基礎 I	勢力(よ)	演習	2	○										
	キャリア形成のための数学基礎 II	勢力(よ)	演習	2		○									
伊勢志摩定住自立圏共生学 必修	統計学基礎	筒井	演習	2	○	○								2セメのみへ変更 「データサイエンス入門」と同時開講	
	伊勢志摩定住自立圏共生学 I	池山	講義	2			○							伊勢志摩圏域の定住資源と将来像	
	伊勢志摩定住自立圏共生学 II	池山	講義	2				○						伊勢志摩圏域の経済・産業と将来像	
	伊勢志摩定住自立圏共生学 III	別府(三十三総研)	講義	2				○						1・2・3次産業基本論	
	伊勢志摩定住自立圏共生学 IV	水谷(三十三総研)	講義	2				○						6次産業化実践論	
	伊勢志摩共生学実習 A	池山	実習	1					○						
	伊勢志摩共生学実習 B	池山	実習	1						○					
	伊勢志摩共生学実習 C		実習	1					○	○				不開講	
伊勢志摩共生学実習 D		実習	1					○	○				不開講		
人生と仕事 必修	人生と仕事 I	オムニバス	講義	1		○								隔週	
	人生と仕事 II	オムニバス	講義	2				○						愛知心理教育ラボ	
	グローバル化と地域の経済社会	オムニバス	講義	2				○						三十三総研との産学協働講座	
	社会人課題解決力養成演習	池山	演習	2					○						
	インターンシップ	岡野(裕)・村上	演習	1				○	※	○	※			海外・国内での インターンシップ等 5セメスターへ変更 以降において 教育アシスタント等 } 単位認定申請 については該 当セメスター 以降において も可	
職業人実務基礎 必修	ボランティア	渡邊(賢)	演習	1				○	※						
	ビジネス会計学(基礎編)	草川	講義	2		○								3セメへ変更	
	ビジネス会計学(応用編) I	草川	講義	2			○	←○						4セメへ変更	
	ビジネス会計学(応用編) II	草川	講義	2				○	←○					4セメへ変更	
	ビジネス法学(基礎編)	高木	講義	2			○	→○						4セメへ変更	
	ビジネス法学(応用編) I	高木	講義	2				○	→○					5セメへ変更	
	ビジネス法学(応用編) II	高木	講義	2					○	→○				6セメへ変更	
ビジネス金融論・税務知識 I	加藤(耕)	講義	2		○								名古屋 大原学園		
ビジネス金融論・税務知識 II	加藤(耕)	講義	2			○									
外国語 必修	英語基礎 I		演習	1	○									不開講	
	英語基礎 II		演習	1		○								不開講	
	英語コミュニケーション I		演習	1	○									不開講	
	英語コミュニケーション II		演習	1		○								不開講	
	英語総合 I		演習	1			○							不開講(状況においては開講)	
	英語総合 II		演習	1				○						不開講(状況においては開講)	
	英語資格対策 I	豊住	演習	1				○						単位認定のみ } 中高英免 単位認定のみ } 2単位必修	
	英語資格対策 II	豊住	演習	1					○						
	英会話 I		演習	1				○						不開講	
	英会話 II		演習	1					○					不開講	
	外国語 選択	ドイツ語初級 I		演習	1	○									不開講
		ドイツ語初級 II		演習	1		○								不開講
ドイツ語中級 I			演習	1			○							不開講	
ドイツ語中級 II			演習	1				○						不開講	

カリキュラム

(共通科目 H26～30)

4 単 位 以 上

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考					
				1年次		2年次		3年次		4年次							
				1	2	3	4	5	6	7	8						
外国語	選 択	ポルトガル語初級Ⅰ	演習	1	○										不開講	}	
		ポルトガル語初級Ⅱ	演習	1		○									不開講		
		ポルトガル語中級Ⅰ	演習	1			○								不開講		
		ポルトガル語中級Ⅱ	演習	1				○							不開講		
		中国語初級Ⅰ	松下・河井・高	演習	1	○									6クラス		
		中国語初級Ⅱ	松下・河井・高	演習	1		○								6クラス		
		中国語中級Ⅰ	松下・高	演習	1			○							2クラス		
		中国語中級Ⅱ	松下・高	演習	1				○						2クラス		
		外国語Ⅰ	豊 住	演習	2		○										} 単位認定のみ 成績はつかない
外国語Ⅱ	松 下	演習	2		○												
人間と文化	選 択 必 修	哲学入門	講義	2	○										不開講	2 単 位 以 上	
		言語学入門	講義	2	○										不開講		
		心理学入門	講義	2		○									不開講		
		世界の歴史	講義	2		○									不開講		
		世界の思想	講義	2		○									不開講		
現代と生活	選 択 必 修	法学(日本国憲法)	富 永	講義	2			○							2クラス 教免・保育士必修	2 単 位 以 上	
		現代と福祉	講義	2	○										不開講		
		現代と健康	講義	2		○									不開講		
		現代と教育	講義	2		○									不開講		
		人権論	講義	2				○							不開講		
		アダプテッドスポーツⅠ	叶	実技	1	○											} 武道Ⅰ・Ⅱ又はアダ プテッドスポーツ Ⅰ・Ⅱより教免は2 単位、保育士は1 単位必修
		アダプテッドスポーツⅡ	叶	実技	1		○										
リスク社会と安全	講義	1		○										不開講			
自然と科学	選 択 必 修	生物学	澤	講義	2		○								2 単 位 以 上		
		化学	勢 力 (稔)	講義	2	○										不開講	
		物理学	上 島	講義	2	○	○									不開講	
		天文学		講義	2		○									不開講	
		環境と文明		講義	2	○										不開講	
		自然地理学	外 山	講義	2	○	○									各1クラス 1.2セメへ変更 中社・高地歴免必修	
伝統の心と技	選 択 必 修	武道Ⅰ《柔道・剣道》	加藤(純)・佐藤	実技	1	○									} 武道Ⅰ・Ⅱ 又はアダプ テッドスポ ーツⅠ・ Ⅱより教免 は2単位、 保育士は1 単位必修	2 単 位 以 上	
		武道Ⅱ《柔道・剣道》	加藤(純)・佐藤	実技	1		○										
		書道Ⅰ	上小倉・庄田	実技	1			○							5クラス 中国免必修		
		書道Ⅱ	上小倉・庄田	実技	1				○						5クラス 中国免必修		
		マナー入門	村 田	演習	2	○	○								集中1セメのみへ変更		
		茶道(裏千家)	筒井(紘)・浅沼 奥野・瀬古	演習	2	○	○								隔週2コマ連続 各1クラス		
		能(喜多流)		演習	2	○									不開講		
		能(観世流)		演習	2		○								不開講		
		伝統建築・工芸	岩 崎	演習	2	○	○								2セメのみへ変更		
		雅楽入門	飛 驒	演習	2	○									隔週2コマ連続		
		落語		演習	2		○								不開講		
		和歌	大 島	演習	2		○								不開講		
		囲碁		演習	2	○	○								不開講		
神社祭式入門		演習	2		○								不開講				

履修上の注意

- ※1 建学の精神の「皇学入門《神道と日本文化》」、「伊勢学」(平成28年度以降入学生については「伊勢志摩定住自立圏共生学」)は必修
- ※2 総合基礎の「初年次ゼミ」、「日本語表現」は必修
- ※3 外国語は、「英語基礎Ⅰ・Ⅱ」、「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」、「英語総合Ⅰ・Ⅱ」、「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」、「英会話Ⅰ・Ⅱ」より4単位必修
- ※4 「英語総合Ⅰ・Ⅱ」、「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」、「英会話Ⅰ・Ⅱ」は、「英語基礎Ⅰ・Ⅱ」、「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」のいずれか2単位取得者のみ受講可
- ※5 教免取得希望者は、「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」2単位必修。中高英免取得希望者はこれに加えて「英語総合Ⅰ・Ⅱ」、「英語資格対策Ⅰ・Ⅱ」、「英会話Ⅰ・Ⅱ」より2単位以上必修
- ※6 「外国語Ⅰ・Ⅱ」については留学単位認定

文学部専門科目

神道学科専門科目

神道 H26～30 ①

授業科目	担当者	種別	単位	配当年次・セメスター								備考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
必修	神道概論	高野	講義	4			○						◎○★	2クラス	
	神道史	加茂	講義	4			○						◎○★		
	祭祀概論	加茂	講義	4			○						◎○★		
	神道神学	松本	講義	4							○		◎○★		
	皇室概説	塩川	講義	2						○			△☆		
	宗教学概論	板井・中山(郁)	講義	4			○						◎○☆		
選択	神道文献	高野	講義	2	○								△☆	10単位以上	
	日本文化概説Ⅰ		講義	2	○								☆		不開講
	日本文化概説Ⅱ		講義	2		○							☆		不開講
	神社概説	神道学科教員	講義	2		○							△☆		オムニバス
	神道思想史	松本	講義	2			○						△☆		
	近代神道史	高野	講義	2			○						△☆		近代神道論と同時開講
	現代神道論	板井	講義	2					○				☆		
	神宮史Ⅰ	塩川	講義	2			○						△☆		
	神宮史Ⅱ	谷戸	講義	2			○						△☆		
	宗教学講義Ⅰ	板井	講義	2			○						△○☆		
	宗教学講義Ⅱ	中山(郁)	講義	2			○						△○☆		
	日本思想史	松浦	講義	2			○						☆		
	日本文化史Ⅰ		講義	2					○				☆		不開講
	日本文化史Ⅱ		講義	2						○			☆		不開講
必修	日本宗教史	多田	講義	2			○						△☆		
	日本民俗論	板井	講義	2			○						☆		
	国文学概論Ⅰ	田中(康)	講義	2					○	→○			☆	6セメへ変更	
	国文学概論Ⅱ	平石	講義	2					○	←○			☆	5セメへ変更	
	古典講読Ⅰ	橋本(雅)	演習	4	○								◎★	8単位以上	
	古典講読Ⅱ	松本	演習	4			○						◎★		
	古典講読Ⅲ	秦	演習	4			○						◎★		
	神道学演習Ⅰ	松本・高野 田	演習	4					○				3クラス		
	神道学演習Ⅱ	松本・高野	演習	4							○		2クラス		
	宗教学演習Ⅰ	板井・中山(郁)	演習	4					○				2クラス		
宗教学演習Ⅱ	板井・中山(郁)	演習	4							○		2クラス			
日本文化学演習Ⅰ	橋本(雅)	演習	4					○				2クラス			
日本文化学演習Ⅱ	加茂・橋本(雅)	演習	4							○		2クラス			
プロジェクト研究Ⅰ	学科教員	演習	4					○							
プロジェクト研究Ⅱ	学科教員	演習	4							○					
選択	有職故実	秦	講義	2					○	←○			◎★	5セメへ変更	
	祭式及び同行事作法Ⅰ	田井	演習	2			○						◎★	2クラス	
	祭式及び同行事作法Ⅱ	岩城	演習	4					○				◎★	2クラス2コマ連続	
	祭式及び同行事作法Ⅲ	田井	演習	2							○		◎★	2クラス隔週2コマ連続	
	祝詞作文	高橋(正)	演習	4					○				◎★		
	神道教化概論	板井	講義	4					○				◎★		
	神社関係法規	高野	講義	4					○				◎★		
神道英語	C・メイヨー	演習	2						○			△☆			

カリキュラム

(神道学科専門科目 H26～30)

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
選	武 士 道 論		講義	2						○←○			☆	不開講	
	世 界 宗 教 史	宮 坂	講義	4						○			◎○☆	集中	
	仏 教 概 説	久 間	講義	2			○						△ ☆	集中	
	礼 法 I	小 笠 原	実習	1	○									2クラス	
	礼 法 II	小 笠 原	実習	1		○								2クラス	
	礼 法 III	小 笠 原	実習	1			○								
	礼 法 IV	小 笠 原	実習	1				○							
	礼 法 V		実習	1					○					不開講	
	礼 法 VI		実習	1						○				不開講	
	茶 道 I	浅 沼	実習	1	○									2クラス	
	茶 道 II	浅 沼	実習	1		○								2クラス	
	茶 道 III	浅 沼	実習	1			○								
	茶 道 IV	浅 沼	実習	1				○							
	茶 道 V	浅 沼	実習	1					○					隔週2コマ連続	
	茶 道 VI	浅 沼	実習	1						○				隔週2コマ連続	
	択	合 気 道 I		実習	1	○									不開講
		合 気 道 II		実習	1		○								不開講
合 気 道 III			実習	1			○							不開講	
合 気 道 IV			実習	1				○						不開講	
合 気 道 V			実習	1					○					不開講	
合 気 道 VI			実習	1						○				不開講	
薙 刀 I			実習	1	○									不開講	
薙 刀 II			実習	1		○								不開講	
薙 刀 III			実習	1			○							不開講	
薙 刀 IV			実習	1				○						不開講	
薙 刀 V		実習	1					○					不開講		
薙 刀 VI		実習	1						○				不開講		
必 修	卒 業 論 文		演習	4								○			

履修上の注意

◎は神職課程必修科目

△は神職課程選択必修科目

○は中学校・高校一種「宗教」教免必修科目

※62単位以上修得

☆について、他学部・他学科の学生が履修することができます。

★について、他学部・他学科のうち神職課程履修者のみ履修することができます。

国文学科専門科目

国文 H26～30 ①

授業科目	担当者	種別	単位	配当年次・セメスター								備考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				1	2	3	4	5	6	7	8			
必修	国文学概論Ⅰ《古典文学》	田中(康)	講義	2					○	○			□△☆	6セメへ変更
	国文学概論Ⅱ《近代文学》	平石	講義	2					○	○			□△☆	5セメへ変更
	国語学概論Ⅰ《音声・語彙》	齋藤(平)	講義	2	○								□☆	2クラス
	国語学概論Ⅱ《文法・書記》	齋藤(平)	講義	2				○					□☆	
	漢文学概論Ⅰ《春秋戦国～漢代》	松下	講義	2			○						□△☆	
	漢文学概論Ⅱ《六朝～明清》	松下	講義	2				○					□△☆	
	国文学史概説Ⅰ《上代・中古・中世》	大島・木村吉	講義	2	○								□△☆	
国文学史概説Ⅱ《近世・近代・現代》	田中(康)岡野(裕)平石	講義	2		○							□△☆		
選択	古典文学講義ⅠA	大島	講義	2				○					☆	8単位以上
	古典文学講義ⅠB	吉井	講義	2				○					☆	
	古典文学講義ⅠC	木村	講義	2				○					☆	
	古典文学講義ⅠD	田中(康)	講義	2				○					☆	
	近代文学講義ⅠA	平石	講義	2				○					☆	
	近代文学講義ⅠB	岡野(裕)	講義	2				○					☆	
	国語史概説Ⅰ	齋藤(平)	講義	2				○					☆	
	古典文学講義ⅡA	大島	講義	2					○				☆	
	古典文学講義ⅡB	吉井	講義	2					○				☆	
	古典文学講義ⅡC	木村	講義	2					○				☆	
	古典文学講義ⅡD	田中(康)	講義	2					○				☆	
	近代文学講義ⅡA	平石	講義	2					○				☆	
	近代文学講義ⅡB	岡野(裕)	講義	2					○				☆	
	国語史概説Ⅱ	齋藤(平)	講義	2					○				☆	
択	書誌学概論		講義	2		○							☆	12単位以上
	書誌学講義		講義	2				○					☆	
	古典文学講読ⅠA	大島	演習	2		○							☆	
	古典文学講読ⅠB	吉井	演習	2		○							☆	
	古典文学講読ⅠC	木村	演習	2		○							☆	
	古典文学講読ⅠD	田中(康)	演習	2		○							☆	
	近代文学講読ⅠA	平石	演習	2		○							☆	
	近代文学講読ⅠB		演習	2		○							☆	
	国語学講読Ⅰ	齋藤(平)	演習	2		○							☆	
	古典文学講読ⅡA	大島	演習	2			○						☆	
	古典文学講読ⅡB	吉井	演習	2			○						☆	
	古典文学講読ⅡC	木村	演習	2			○						☆	
	古典文学講読ⅡD	田中(康)	演習	2			○						☆	
	近代文学講読ⅡA	平石	演習	2			○						☆	
近代文学講読ⅡB		演習	2			○						☆		
必修	国語学講読Ⅱ	齋藤(平)	演習	2			○						☆	4単位必修
	漢文学講読Ⅰ	松下	演習	2		○							☆	
	漢文学講読Ⅱ	松下	演習	2			○						☆	
	専門演習ⅠA	大島	演習	4					○					
	専門演習ⅠB	吉井	演習	4					○					
	専門演習ⅠC	木村	演習	4					○					
	専門演習ⅠD	田中(康)	演習	4					○					
	専門演習ⅠE	平石	演習	4					○					
	専門演習ⅠF	岡野(裕)	演習	4					○					
	専門演習ⅠG	齋藤(平)	演習	4					○					
	専門演習ⅠH	松下	演習	4					○					
専門演習ⅠI		演習	4					○						
専門演習ⅠJ(書道史)	上小倉	演習	4					○				△		
プロジェクト研究Ⅰ	学科教員	演習	4					○						

カリキュラム

(国文学科専門科目 H26～30)

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
選 択 必 修	専 門 演 習 II a	大 島	演習	4									○	不 開 講	4 単 位 必 修
	専 門 演 習 II b	吉 井	演習	4									○		
	専 門 演 習 II c	木 村	演習	4									○		
	専 門 演 習 II d	田 中 (康)	演習	4									○		
	専 門 演 習 II e	平 石	演習	4									○		
	専 門 演 習 II f	岡 野 (裕)	演習	4									○		
	専 門 演 習 II g	齋 藤 (平)	演習	4									○		
	専 門 演 習 II h	松 下	演習	4									○		
	専 門 演 習 II i		演習	4									○		
	専 門 演 習 II j	上 小 倉	演習	4									○		
プロジェクト研究 II	学 科 教 員	演習	4									○			
選	言 語 表 現 学 概 論 I	濱 畑	講義	2						○				□	☆
	言 語 表 現 学 概 論 II	齋 藤 (平)	講義	2								○		□	☆
	国 文 法 概 説	大 島	講義	4			○								☆
	社 会 言 語 学	齋 藤 (平)	講義	2					○						☆
	図 書 館 概 論	岡 野 (裕)	講義	2	○										☆
	情 報 資 源 組 織 論	千 邑	講義	2			○								☆
	子どもの本と児童サービス	林	講義	2				○							☆
	図 書 館 情 報 資 源 概 論	岡 野 (裕)	講義	2	○										☆
	読書と豊かな人間性	箕 浦 (龍)	講義	2				○							☆
	書物と図書館の文化史	岡 野 (裕)	講義	2			○								☆
	芸 能 論	前 田 (憲)	講義	4				○							☆
	日 本 文 化 史 I		講義	2					○						☆
	日 本 文 化 史 II		講義	2						○					☆
	世 界 宗 教 史	宮 坂	講義	4					○						☆
日 本 宗 教 史	多 田	講義	2				○							☆	
書 論 ・ 鑑 賞	上 小 倉	講義	2					○	○				△	☆	
書 I (漢 字 書 法)	上 小 倉	実技	2					○					△	☆	
書 II (金 石 書 法)	庄 田	実技	2					○					△	☆	
書 III (仮 名 書 法)	山 本 (の)	実技	2								○		△	☆	
書 IV (作 品 制 作)	上 小 倉	実技	2								○		△	☆	
必 修	卒 業 論 文		演習	4								○			

履修上の注意

□は中学校・高校一種「国語」教免必修科目

△は高校一種「書道」教免必修科目

※62単位以上修得

☆について、他学部・他学科の学生が履修することができます。

カリキュラム

(国文学科専門科目 H26~30)

国史学科専門科目

国史 H26～30 ①

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考					
				1年次		2年次		3年次		4年次							
				1	2	3	4	5	6	7	8						
必修	国史概説A《古代》	遠藤(慶)	講義	2				○							□◎☆	各2クラス	
	国史概説B《中世》	岡野(友)	講義	2			○								□◎☆		
	国史概説C《近世》	松浦	講義	2		○									□◎☆		
	国史概説D《近現代》	谷口	講義	2	○										□◎☆		
	基礎史料講読	春：佐野・小林 秋：谷戸 長谷川	演習	2	○	○									☆		
	史学概論	谷口	講義	2				○							☆		
選択	国史学演習【A I～E】	[A I] 遠藤(慶) [B I] 多田 [B II] 岡野(友) [C I] 谷戸 [C II] 松浦 [D I] 谷口 [D II] 長谷川 [E] 堀内	演習	4						○						4単位必修	
	プロジェクト研究 I	学科教員	演習	4						○							
	国史学特殊演習【A I～E】	[A I] 遠藤(慶) [B I] 多田 [B II] 岡野(友) [C I] 谷戸 [C II] 松浦 [D I] 谷口 [D II] 長谷川 [E] 堀内	演習	4									○			4単位必修	
	プロジェクト研究 II	学科教員	演習	4									○				
必修	国史学特講A I《古代》	遠藤(慶)	講義	2						○					☆	8単位以上	
	国史学特講A II《古代》		講義	2							○				☆		
	国史学特講B I《中世》	多田	講義	2						○					☆		
	国史学特講B II《中世》	岡野(友)	講義	2							○				☆		
	国史学特講C I《近世》	谷戸	講義	2						○					☆		
	国史学特講C II《近世》	松浦	講義	2							○				☆		
	国史学特講D I《近代》	川越	講義	2						○					☆		
	国史学特講D II《近代》	長谷川	講義	2								○			☆		
	外国史特講《東洋史》	堀内	講義	2						○	○				☆		
	史料講読A《古代》	佐野	演習	4						○					☆		
必修	史料講読B《中世》	春：多田 秋：小林	演習	4						○					☆	8単位以上	
	史料講読C《近世》	谷戸	演習	4						○					☆		
	史料講読D《近代》	春：谷口 秋：長谷川	演習	4						○					☆		
	史料講読E《東洋史》	堀内	演習	4						○					☆		
	東洋史概説	堀内	講義	4						○					□◎☆		
選択	西洋史概説	坂井	講義	4						○					□◎☆	4単位以上	
	日本史学史		講義	4	○										☆	不開講	
	古文書学	岡野(友)	講義	4						○					☆	2クラス	
	考古学	竹田(憲)	講義	4						○					☆		
	美術史	岡野(智)	講義	4						○					☆		
	教育史	井上(兼)	講義	2							○				☆		
	東洋思想史	永瀬	講義	2							○				☆		
	西洋思想史	加藤(皓)	講義	2								○			☆		
	選択	日本思想史	松浦	講義	2						○					☆	不開講
		日本文化史 I		講義	2							○				☆	
		日本文化史 II		講義	2								○			☆	
		歴史地理学 I	外山	講義	2							○				☆	
歴史地理学 II	外山	講義	2								○			☆			

カリキュラム

(国史学科専門科目 H26～30)

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
選	人 文 地 理 学 I	外 山	講義	2			○							□◎☆	
	人 文 地 理 学 II	外 山	講義	2				○						□◎☆	
	地 誌 学	外 山	講義	2				○						□◎☆	
	法 律 学 概 論	村 上	講義	2				○						△ ☆	
	法 制 史 特 講	谷 口	講義	2								○		☆	
	政 治 学 概 論	佐 々 木	講義	2					○					△ ☆	
	政 治 学 特 講	谷 口	講義	2								○		☆	
	社 会 学 概 論	笠 原	講義	2			○							△ ☆	
	社 会 学 特 講	関 根	講義	2			○							☆	現代社会論と同時開講
	経 济 学 概 論	深 井	講義	2				○						△ ☆	
	社 会 経 济 史	塩 谷	講義	2								○		☆	集中
	哲 学 概 論	齊 藤 (正)	講義	2								○←○		△○☆	7セメへ変更
	心 理 学 概 論 I	芳 賀	講義	2	○									△ ☆	
	宗 教 学 概 論	板井・中山(郁)	講義	4				○						△ ☆	2クラス
	日 本 宗 教 史	多 田	講義	2				○						☆	
	世 界 宗 教 史	宮 坂	講義	4						○				☆	集中
	神 宮 史 I	塩 川	講義	2			○							☆	
	神 宮 史 II	谷 戸	講義	2				○						☆	
	有 職 故 実	秦	講義	2						○←○				☆	5セメへ変更
択	国 文 学 史 概 説 I 《上代・中古・中世》	石 谷	講義	2	○									☆	中高国・高書免必修
	国 文 学 史 概 説 II 《近世・近代・現代》	石 谷	講義	2		○								☆	中高国・高書免必修
	書 誌 学 概 論		講義	2		○								☆	不開講
	書 誌 学 講 義		講義	2				○						☆	不開講
	書物と図書館の文化史	岡 野 (裕)	講義	2			○							☆	
	博 物 館 概 論	浦 野	講義	2	○									☆	
	博 物 館 資 料 論	長 谷 川	講義	2		○								☆	
必 修	卒 業 論 文		演習	4								○			

履修上の注意

- は中学校一種「社会」教免必修科目
- ◎は高校一種「地理歴史」教免必修科目
- △は高校一種「公民」教免必修科目
- は中学校・高校一種「宗教」教免必修科目
- ※62単位以上修得
- ☆について、他学部・他学科の学生が履修することができます。

コミュニケーション学科専門科目

コミ H26～30 ①

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
必 修	コミュニケーション概論Ⅰ		講義	2	○									☆	不開講
	コミュニケーション概論Ⅱ		講義	2		○								☆	不開講
	日本語コミュニケーション概論Ⅰ	濱 畑	講義	2	○	○								☆	2セメへ変更
	日本語コミュニケーション概論Ⅱ	濱 畑	講義	2	○	○								☆	1セメへ変更
	表現演習Ⅰ《文章》	千 種	演習	2					○					☆	2クラス
	表現演習Ⅱ《話し方》	千 種	演習	2					○	○				☆	2クラス 6セメへ変更
選 択 必 修	コミュニケーション専門演習Ⅰ	学 科 教 員	演習	4					○					9クラス } いずれか 4単位必修	
	プロジェクト研究Ⅰ	学 科 教 員	演習	4					○						
	コミュニケーション専門演習Ⅱ	学 科 教 員	演習	4							○			9クラス } いずれか 4単位必修	
	プロジェクト研究Ⅱ	学 科 教 員	演習	4							○				
選 択	人間関係論		講義	2	○	○								☆	不開講
	社会心理学	中 山 (真)	講義	2	○									☆	
	英語学概論Ⅰ	玉 田	講義	2	○									□ ☆	
	英語学概論Ⅱ	玉 田	講義	2		○								☆	
	英文法Ⅰ	玉 田	講義	2	○									□ ☆	2クラス(コミ1、教育1)
	英文法Ⅱ	玉 田	講義	2		○								☆	2クラス(コミ1、教育1)
	文化人類学		講義	2	○									☆	不開講
	心理学概論Ⅰ	芳 賀	講義	2	○									☆	
	心理学概論Ⅱ	芳 賀	講義	2		○								☆	
	ソーシャル・スキルⅠ		演習	2			○							☆	不開講
	ソーシャル・スキルⅡ		演習	2				○						☆	不開講
	プラクティカル・イングリッシュⅠ	ウ ッ ズ	演習	2			○							□ ☆	2クラス(コミ1、教育1)
	プラクティカル・イングリッシュⅡ	ウ ッ ズ	演習	2				○						□ ☆	2クラス(コミ1、教育1)
	異文化間コミュニケーションⅠ	荊 木	講義	2			○							□ ☆	2クラス(コミ1、教育1)
	異文化間コミュニケーションⅡ	川 村	講義	2				○						□ ☆	
	メディア論Ⅰ<ITパスポート>	箕 浦 (勇)	講義	2	○	○								☆	大原学園 1セメへ変更
	メディア論Ⅱ<ITパスポート>	箕 浦 (勇)	講義	2		○	○							☆	大原学園 2セメへ変更
	英語音声学Ⅰ	C.メイヨー	演習	2			○							□ ☆	
	英語音声学Ⅱ	C.メイヨー	演習	2				○						☆	
	英米文学概論Ⅰ	折 原	講義	2			○							□ ☆	
	英米文学概論Ⅱ	折 原	講義	2				○						□ ☆	
	リーディング・ライティングスキルⅠ	玉田・児玉 メイヨー(幸)	演習	2			○							☆	3クラス(コミ2、教育1)
	リーディング・ライティングスキルⅡ	玉田・児玉 メイヨー(幸)	演習	2				○						☆	3クラス(コミ2、教育1)
	海外事情Ⅰ	C.メイヨー	講義	2			○							☆	
	海外事情Ⅱ	C.メイヨー	講義	2				○						☆	
	社会調査法Ⅰ	筒井(琢)	講義	2			○							☆	社会情報学と同時開講
	社会調査法Ⅱ	筒井(琢)	講義	2				○						☆	社会調査法と同時開講
	地域情報論	外 山	講義	2				○						☆	
	人文地理学Ⅰ	外 山	講義	2			○							☆	
	人文地理学Ⅱ	外 山	講義	2				○						☆	
	地誌学	外 山	講義	2				○						☆	
	モバイルコミュニケーション	張	演習	2			○	○						☆	4セメへ変更
高度情報処理とコミュニケーション	張	演習	2				○						☆		
メディア表現演習		演習	2			○							☆	不開講	
プレゼンテーション演習		演習	2				○						☆	不開講	
教育心理学	芳賀・渡邊(賢)	講義	2			○							☆		
心理学研究法Ⅰ	芳 賀	講義	2			○	○						☆	4セメへ変更	
心理学研究法Ⅱ	中 山 (真)	講義	2			○	○						☆	3セメへ変更	

カリキュラム

(コミュニケーション学科専門科目 H26～30)

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配 当 年 次 ・ セ メ ス タ ー								備 考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				1	2	3	4	5	6	7	8			
選	心 理 学 実 験 実 習 I	芳 賀 ・ 栗 野 中 山 (真) ・ 森	実 習	2			○							☆ 週2コマ
	心 理 学 実 験 実 習 II	芳 賀 ・ 高 沢 中 山 (真)	実 習	2				○						☆ 週2コマ
	ド イ ツ 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I		演 習	2					○					☆ 不 開 講
	ド イ ツ 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II		演 習	2						○				☆ 不 開 講
	中 国 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I		演 習	2					○					☆ 不 開 講
	中 国 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II		演 習	2						○				☆ 不 開 講
	英 米 文 学 講 読 I	折 原	演 習	2					○					□ ☆
	英 米 文 学 講 読 II	折 原	演 習	2						○				□ ☆
	英 会 話 中 級	ウ ッ ズ	演 習	2					○					☆
	英 会 話 上 級	ウ ッ ズ	演 習	2						○				☆
	社 会 言 語 学	齋 藤 (平)	講 義	2					○					☆
	日 本 文 化 史 I		講 義	2					○					☆ 不 開 講
	日 本 文 化 史 II		講 義	2						○				☆ 不 開 講
	情 報 社 会 論		講 義	2						○				☆ 不 開 講
	ビ ジ ネ ス コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I		演 習	2					○					☆ 不 開 講
	ビ ジ ネ ス コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II		演 習	2						○				☆ 不 開 講
	ビ ジ ネ ス 英 語 I	メ イ ヨ ー (幸)	演 習	2					○					☆
	ビ ジ ネ ス 英 語 II	メ イ ヨ ー (幸)	演 習	2						○				☆
	Japanese culture and history	C. メ イ ヨ ー	演 習	2					○					☆
	神 道 英 語	C. メ イ ヨ ー	演 習	2						○				☆
択	学 習 心 理 学 I	芳 賀	講 義	2			○							☆
	学 習 心 理 学 II		講 義	2				○						☆ 不 開 講
	臨 床 心 理 学 I	高 沢	講 義	2			○							☆
	臨 床 心 理 学 II		講 義	2				○						☆ 不 開 講
	比 較 心 理 学	芳 賀	講 義	2					○					☆
	発 達 心 理 学 I	栗 野	講 義	2					○					☆
	発 達 心 理 学 II		講 義	2						○				☆ 不 開 講
	認 知 心 理 学	南	講 義	2						○				☆
	人 格 心 理 学	高 沢	講 義	2						○				☆
	時 事 英 語	豊 住	演 習	2							○	○		☆ 7セメへ変更
必 修	卒 業 研 究		演 習	4								○	注) 認 定 心 理 士 取 得 希 望 者 は 「 卒 業 研 究 ※ 心 理 系 」 を 履 修 す る こ と	

履修上の注意

□は中学校・高校一種「英語」教免必修科目

※62単位以上修得。

☆について、他学部・他学科の学生が履修することができます。

教育学部専門科目

教育学科専門科目

教育 H26～30 ①

授業科目	担当者	種別	単位	配当年次・セメスター								備考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
基 礎	教育学概論	野々垣	講義	2	○									☆	
	教育哲学	野々垣	講義	2		○								☆ 2クラス	
	教育史	井上(兼)	講義	2		○								☆ 2クラス	
	教育社会学	市田	講義	2		○								☆	
	生涯学習論	勢力(よ)・萩原(雅)	講義	2		○								☆ 3クラス(教育1・文現2)	
	教育心理学	芳賀・渡邊(賢)	講義	2		○								☆ 1クラス(教育2セメ1) ☆ 1クラス(文現3セメ1)	
基 礎	特別支援教育の基礎	大杉	講義	2			○							☆	
	日本伝統文化教育論	萩原(浩)	講義	2						○				☆	
基 選	教職論	野々垣	講義	2		○								☆	
	教育方法学(初等)	勢力(稔)	講義	2				○						☆	
	教育方法学(中等)	勢力(稔)	講義	2					○					☆ 2クラス	
	教育課程論(初等)	井上(兼)	講義	2						○				☆ 不開講	
	教育課程論(中等)	井上(兼)	講義	2					○					☆ 不開講	
	幼児理解		演習	1					○						不開講
	児童心理学		講義	2				○							不開講
	学校心理学		講義	2	○			○							不開講
	保育内容総論	土谷	演習	1						○					2クラス 隔週
	保育原理	間井谷	講義	2	○										
	国語科教育法	中條	講義	2					○						☆ 3クラス
	社会科教育法	萩原(浩)	講義	2				○	○						☆ 2クラス 3セメへ変更
	算数科教育法	上野	講義	2				○	○						☆ 4クラス 4セメへ変更
	理科教育法	中松・澤	講義	2				○	○						☆ 4クラス オムニバス 3セメへ変更
	生活科教育法	萩原(浩)	講義	2						○					☆ 2クラス
	音楽科教育法	高橋(摩)	講義	2				○	○						☆ 4クラス(春2・秋2)
	図画工作科教育法	加藤(茂)	講義	2						○	○				☆ 7クラス(春3・秋4)
	家庭科教育法	駒田	講義	2							○				☆
	体育科教育法	加藤(純)	講義	2					○						☆ 2クラス
	保育指導の方法	土谷	講義	2						○					
	言葉(指導法)	土谷	演習	2				○							2クラス
	身体表現(指導法)	松田	演習	2						○					2クラス
	造形表現(指導法)	真下	演習	2				○	○						2クラス 3セメへ変更
	健康(指導法)	小川	演習	2					○						2クラス
	人間関係(指導法)	土谷	演習	2		○									2クラス
	環境(指導法)	吉田(京)	演習	2					○						2クラス
	保健体育科教育法Ⅰ	加藤(純)	講義	4					○						□ ◎
	保健体育科教育法Ⅱ	加藤(純)	講義	4					○						□
	児童国語	中條	演習	2				○							☆ 2クラス
	児童社会	萩原(浩)	演習	2				○	○						☆ 2クラス 4セメへ変更
	児童算数	上野	演習	2				○	○						☆ 2クラス 3セメへ変更
	児童理科	中松・澤・奥村 上島・楠木	演習	2				○	○						☆ 12クラス(春6・秋6)
	児童生活	駒田・勢力(稔) 小川・萩原(浩)	演習	2				○	○						☆ 2クラス 3セメへ変更
	児童音楽	高橋(摩)・井上(ヒ) 北川・中山(侑) 橋本(由)	演習	2				○	○						☆ 5クラス(春2・秋3)
	児童造形	加藤(茂)	演習	2				○	○						☆ 5クラス(春3・秋2)
	児童家庭	駒田	演習	2				○	○						☆ 4クラス(春2・秋2)
	児童体育	加藤(純)・叶 中村(哲)	演習	2						○	○				☆ 5クラス(春1・秋4)
	体育原理	叶	講義	2	○			○							□ ◎ 1セメへ変更
	体育史	中村(哲)	講義	2		○		○							2セメへ変更
	体育実技(陸上)	叶	演習	2				○	○						□ ◎ 2クラス 4セメへ変更
	体育実技(体操)	加藤(純)	演習	2				○							□ ◎ 2クラス
	体育実技(球技)	片山	演習	2				○	○						□ ◎ 2クラス 3セメへ変更
体育実技(水泳)	片山	演習	1				○							□ ◎ 集中	
体育心理学	叶	講義	2					○							
運動学(運動方法学)	佐藤	講義	2						○					□ ◎	
社会福祉	佐脇	講義	2		○										
児童家庭福祉	吉田(明)	講義	2				○								
相談援助		演習	1							○				不開講	
保育相談支援		演習	1							○				不開講	
児童文化論	中右	講義	2	○										☆	

カリキュラム

(教育学部専門科目 H26～30)

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
展 選	教 育 法 規	市 田	講義	2								○		☆ 隔週2コマ	
	教 育 行 政 学	市 田	講義	2							○			☆ 2クラス(教育1・文現1)	
	教 育 相 談 (初 等)		講義	2					○	○				☆ 不開講	
	教 育 相 談 (中 等)	渡 邊 (賢)	講義	2					○	←○				2クラス 5セメへ変更	
	環 境 教 育		講義	2									○	☆ 不開講	
	学校現場でのポルトガル語	伊 達	講義	2							○				
	小 学 校 英 語 教 育	豊 住	講義	2							○	○		各2クラス 5・6セメへ変更	
	音 楽 科 教 育 研 究	高橋(摩)・井上(ヒ) 北川・中山(侑) 橋 本 (由)	演習	2							○	←○			☆ 5セメへ変更
	美 術 科 教 育 研 究		演習	2							○			不開講	
	体 育 科 教 育 研 究		演習	2							○			不開講	
	保育内容の研究(身体表現)	松 田	演習	2								○		2クラス	
	保育内容の研究(造形表現)	真 下	演習	2							○	→○		6セメへ変更	
	道徳教育の研究(初等)	渡 邊 (毅)	講義	2	○										☆
	道徳教育の研究(中等)	渡 邊 (毅)	講義	2							○				
	特別活動の研究(初等)		講義	2								○			☆ 不開講
	特別活動の研究(中等)		講義	2							○				不開講
	生徒・進路指導論	渡邊(賢)・服部	講義	2							○	→○			☆ 3クラス(教育2・文現1) 6セメへ変更
	衛 生 学	片 山	講義	2					○	←○					□ ◎ 3セメへ変更
	公 衆 衛 生 学	片 山	講義	2							○	←○			4セメへ変更
	体 育 経 営 管 理 学	中 村 (哲)	講義	2								○			
	体 育 社 会 学	中 村 (哲)	講義	2							○				
	生 理 学	片 山	講義	2							○				□ ◎
	バイオメカニクス	広 野	講義	2							○	←○	○		隔週 5セメへ変更
	学 校 保 健	片 山	講義	2							○				□ ◎
	体育実技(ダンス・舞踊)	後 藤	演習	2							○				□ ◎ 2クラス
	体育実技(ゲーム)	加 藤 (純)	演習	2								○			□ ◎
	体育実技(スキー・スノーボード)	片 山	演習	1							○				集中
	健 康 学 概 論		講義	2							○	→○			不開講
	検診と運動プログラム		講義	2								○			不開講
	障害の予防と処置		講義	2							○				不開講
	ト レ ー ニ ン グ 論		講義	2							○	←○	○		不開講
	栄 養 と 運 動		講義	2									○		不開講
	体力の測定と評価	片 山	演習	2									○		
社 会 的 養 護	吉 田 (明)	講義	2							○					
子どもの保健Ⅰ		講義	4								○			不開講	
子どもの保健Ⅱ		演習	1								○			不開講	
乳 児 保 育		演習	2								○	←○		不開講	
子どもの食と栄養	駒田・吉田(京)	演習	2								○			2クラス	
家 庭 支 援 論	吉 田 (明)	講義	2										○		
障 害 児 保 育	山 本 (智)	演習	2										○		
社 会 的 養 護 内 容	吉 田 (明)	演習	1								○			隔週	
特別支援教育総論	大 杉	講義	2							○					
知的障害児の心理・生理・病理	大 杉	講義	2							○	→○			4セメへ変更	
肢体不自由児の心理・生理・病理	菊 池	講義	2								○				
病弱児の心理・生理・病理	菊 池	講義	2								○				
特別支援教育課程論	山 本 (智)	講義	2								○				
障 害 児 療 育 論	山 本 (智)	講義	2								○				
病 弱 児 教 育 方 法	山 本 (智)	講義	2								○				
障 害 児 心 理 学	大 杉	講義	2								○				
知的障害教育Ⅰ	大 杉	講義	2								○				
知的障害教育Ⅱ		講義	2									○		不開講	
特別支援教育授業論	秋 元	講義	2								○	→○		6セメへ変更	
障 害 児 指 導 法 Ⅰ	秋 元	講義	2								○	←○		5セメへ変更	
障 害 児 指 導 法 Ⅱ (心 理 等)	山 本 (智)	講義	1									○			

教育 H26 ~ 30 ③

授 業 科 目		担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考	
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					1	2	3	4	5	6	7	8		
展 開	選 択	障害児指導法Ⅱ(教育課程等)	山 本 (智)	講義	1						○			隔週 隔週 ☆ 他学科履修は現日の 社会福祉分野のみ可
		障害児指導法Ⅲ(心 理 等)	西 村 (淳)	講義	1						○			
		障害児指導法Ⅲ(教育課程等)	西 村 (淳)	講義	1						○			
		障 害 者 ス ポ ー ツ 論	叶	講義	2					○				
関 連	選 択	デジタル教材開発(理系)	大 杉	演習	2					○			☆	
		デジタル教材開発(文系)	中 條	演習	2						○		☆	
		家 庭 と 教 育		講義	2						○		☆ 不開講	
実 習	選 択	教 育 実 習 (小 学 校)	教育学科専任教員	実習	4					○			☆ 文学部の場合は小一 種免取得の場合のみ 文学部の場合は小一・ ☆ 二種免取得の場合のみ 隔週 2クラス 4セメへ変更 7セメへ変更 隔週 4セメへ変更 隔週 隔週 7セメへ変更 隔週 ☆ 不開講 ☆ 不開講	
		教 育 実 習 (幼 稚 園)	吉 田 (京)	実習	4					○				
		教 育 実 習 I	教職科目担当教員	実習	4					○				
		教 育 実 習 II	教職科目担当教員	実習	2					○				
		介 護 等 体 験 実 習	多田・平石 大杉・井上(兼) 高橋(摩)・藤井	実習	1			○						
		教育実習事前事後指導(初等)	教育学科専任教員	演習	1					○				
		教育実習事前事後指導(中等)	教職科目担当教員	演習	1					○				
		保 育 所 実 習 I	土谷・小川 吉田(京)	実習	2			○						
		保 育 所 実 習 II	土谷・小川 吉田(京)	実習	2						○			
		児 童 福 祉 施 設 等 実 習	駒田・吉田(京)	実習	2					○				
		保育実習指導Ⅰ(保 育 所)	土谷・小川 吉田(京)	演習	1			○						
		保育実習指導Ⅰ(児童福祉施設等)	駒田・吉田(京)	演習	1					○				
		保 育 実 習 指 導 II	土谷・小川 吉田(京)	演習	1						○			
		特 別 支 援 教 育 実 習	山 本 (智)	実習	2							○		
		特別支援教育実習事前事後指導	山 本 (智)	演習	1							○		
		教 育 観 察 実 習		実習	1							○		
理 科 実 験 実 習	澤・上島・楠木	実習	2					○						
健康産業施設等現場実習		実習	1					○						
演 習	必 修	教育研究基礎演習	学 科 教 員	演習	4			○					} いずれか4単位必修 } いずれか4単位必修	
		教育研究演習Ⅰ	学 科 教 員	演習	4					○				
		プロジェクト研究Ⅰ	学 科 教 員	演習	4					○				
		教育研究演習Ⅱ	学 科 教 員	演習	4						○			
	プロジェクト研究Ⅱ	学 科 教 員	演習	4							○			
選 択	必 修	教 職 実 践 演 習 (初 等)	渡邊(賢)・渡邊(毅) 市田・井上(兼) 小川・山本(智) 土谷・萩原(浩) 吉 田 (京)	演習	2							○		
		卒 業 研 究	学 科 教 員	演習	4							○		

履修上の注意

□は中学校一種「保健体育」教免必修科目

○は高校一種「保健体育」教免必修科目

☆について、他学部・他学科の学生が履修することができます。

他学部・他学科の学生が教育学部の演習・実習科目を履修する場合、小学校教諭二種免許状を取得することが条件になります。

現代日本社会学部専門科目

現代日本社会学科専門科目

現日 H26 ~ 30 ①

授 業 科 目		担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考				
					1年次		2年次		3年次		4年次						
					1	2	3	4	5	6	7	8					
基礎科目	必修	現代日本総論	鶴沼・関根 新田(均)・瓜田 村 上	講義	2	○									☆	☆ 1セメへ変更 不開講 ☆ ☆ 14クラス	
		日本人物論		講義	2	○	○										☆
		日本国家論	竹田(恒)	講義	2		○										☆
		リーダーシップ・セミナー	学科教員	講義	2		○										☆
基 幹 科 目	政治経済	選択必修	日本政治論		講義	2		○							☆	☆ 不開講 ☆ ☆ ☆ ☆ 3セメへ変更 ☆ 5セメへ変更	
			日本経済論	津田	講義	2		○									☆
			現代憲法論	山崎	講義	2			○								☆
			現代人権論	竹田(恒)	講義	2			○								☆
			日本マスコミ論	五十嵐(正)	講義	2			○	○							☆
			日本外交論	村上	講義	2				○	○						☆
	地域社会	選択必修	地域社会論	筒井(琢)	講義	2		○							☆	☆ ☆ 社会学特講と同時開講 ☆ ☆	
			社会学概論	笠原	講義	2		○							☆		
			現代社会学	関根	講義	2			○						☆		
			教育社会学	市田	講義	2			○						☆		
	社会福祉	選択必修	社会福祉原論	中野	講義	4		○							☆	☆ □ 週2コマ ☆ □ 週2コマ ☆ ☆ 不開講	
			社会保障論	鶴沼	講義	4			○						☆		
			神道福祉論	板井	講義	2				○					☆		
			日本社会福祉発達史		講義	2				○					☆		
	伝統文化	選択必修	日本文化論	橋本(雅)	講義	2		○							☆	☆ 不開講 ☆ ☆ ☆	
			日本文学論		講義	2			○						☆		
日本芸能論			岩崎	講義	2			○						☆			
日本民俗論			板井	講義	2				○					☆			
展 開 科 目	政治経済	選択必修	法律学概論	村上	講義	2			○						☆	☆ ☆ ☆ ☆ ☆ 不開講 ☆ 集中 ☆ 3セメへ変更 ☆ 4セメへ変更	
			政治学概論	佐々木	講義	2				○					☆		
			経済学概論	深井	講義	2				○					☆		
			公共政策論	岸川(政)	講義	2				○					☆		
			経済政策論	津田	講義	2				○					☆		
			農業政策論		講義	2					○				☆		
			経営学概論	堀野・遠藤(司)	講義	2			○						☆		
			マネジメント論	岸川(晃)	講義	2			○	○					☆		
	イノベーション論	五十嵐(俊)	講義	2				○	○				☆				
	マーケティング論	岸川(晃)	講義	2						○			☆				
地域社会	選択必修	地域情報論	外山	講義	2			○						☆	☆ 社会調査法Ⅰと同時開講 ☆ 不開講 ☆ 社会調査法Ⅱと同時開講 ☆ ☆ ☆ ☆		
		社会情報学	筒井(琢)	講義	2			○						☆			
		地域文化論		講義	2				○					☆			
		社会調査法	筒井(琢)	講義	2				○					☆			
		社会情報分析	関根	講義	2				○					☆			
		産業社会学	笠原	講義	2					○				☆			
		社会統計学Ⅰ(基礎統計)	藤井	講義	2					○				☆			
		社会統計学Ⅱ(多変量解析)	藤井	講義	2						○			☆			
質的調査論	筒井(琢)	講義	2						○			☆					
社 会 目 福 祉	選択必修	心理学	芳賀	講義	2		○			○				☆	☆ 5セメへ変更 ☆ □ 不開講 ☆ □ 集中 ☆ □ 週2コマ ☆ □ 隔週 4セメへ変更 ☆ □ 不開講 ☆ □ ☆ □ 集中 ☆ ☆ □ 不開講 ☆ □ 不開講 ☆ 週2コマ 4セメへ変更 ☆		
		相談援助の基盤と専門職		講義	4		○							☆			
		相談援助の理論と方法Ⅰ	吉田(輝)	講義	4			○						☆			
		相談援助の理論と方法Ⅱ	大井	講義	4				○					☆			
		医学概論	岡田	講義	2			○	○					☆			
		介護概論		講義	2			○						☆			
		児童・家庭福祉論	中野	講義	2			○						☆			
		障害者福祉論	吉田(輝)	講義	2				○					☆			
		公的扶助論	武田(誠)	講義	2				○					☆			
		高齢者福祉サービス論	蒔田	講義	2				○					☆			
社 会 目 福 祉	必修	雇用政策		講義	1			○						☆	☆ 不開講 ☆ □ 不開講 ☆ 週2コマ 4セメへ変更 ☆		
		発達と老化		講義	2			○						☆			
		地域福祉論	大井	講義	4				○	○				☆			
		医療福祉論	畑中	講義	2					○				☆			

カリキュラム

(現代日本社会学科専門科目 H26~30)

18 単 位 以 上

4 単 位 以 上

4 単 位 以 上

4 単 位 以 上

授 業 科 目			担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考			
						1年次		2年次		3年次		4年次					
						1	2	3	4	5	6	7	8				
展 開 科 目	伝 統 文 化	選 択 必 修	日 本 建 築 論	岩 崎	講義	2			○						☆	4 単 位 以 上	
			日 本 礼 法 論	岩 崎	講義	2			○	○					☆		☆ 4セメへ変更
			日 本 工 芸 論	岩 崎	講義	2				○					☆		☆
			近 代 神 道 論	高 野	講義	2					○				☆		☆ オムニバス 近代神道史と同時開講
			武 士 神 道 論		講義	2					○				☆		☆ 不開講
			現 代 神 道 論	板 井	講義	2				○	○		☆	☆ 5セメへ変更			
発 展 科 目	選 択	必 修	作 物 栽 培 学 講 義	オムニバス	講義	2	○							☆	☆ 集中(三重県農業大)		
			国 土 構 造 論		講義	2			○						☆	☆ 不開講	
			国 土 計 画 論		講義	2				○						☆	☆ 不開講
			安 全 保 障 論	笠 原	講義	2			○	○						☆	☆ 自衛隊三重地方協力本部 4セメへ変更
			産 業 観 光 論		講義	2						○				☆	☆ 不開講
			地 方 自 治 論	村 上	講義	2					○	○				☆	☆ 6セメへ変更
			コ ミ ュ ニ テ ィ ビ ジ ネ ス 論		講義	2						○				☆	☆ 不開講
			地 域 再 生 論	岸 川 (政)	講義	2			○	○						☆	☆ 3セメへ変更
			サ ブ カ ル チ ャ ー 論	橋 本 (雅)	講義	2					○	○				☆	☆ 5セメへ変更
			文 化 政 策 論		講義	2						○				☆	☆ 不開講
			権 利 擁 護 と 成 年 後 見 制 度	鶴 沼	講義	2						○				☆	☆
			福 祉 行 財 政 と 福 祉 計 画		講義	2						○				☆	☆ 不開講
			社 会 福 祉 経 営 論	中 野	講義	2						○				☆	☆
			司 法 福 祉 論		講義	1							○			☆	☆ 不開講
			精 神 保 健 福 祉 に 関 す る 制 度 と サ ー ビ ス I		講義	2						○				☆	☆ 不開講
			精 神 保 健 福 祉 に 関 す る 制 度 と サ ー ビ ス II		講義	2							○			☆	☆ 不開講
			精 神 障 害 者 の 生 活 支 援 シ ス テ ム		講義	2								○		☆	☆ 不開講
			精 神 保 健 福 祉 相 談 援 助 の 基 盤 (専 門)		講義	2						○				☆	☆ 不開講
			精 神 医 学		講義	4							○			☆	☆ 不開講
			精 神 保 健 学	春：中野 秋：田中(顕)	講義	4							○			☆	☆ 6セメのみ集中
			精 神 保 健 福 祉 の 理 論 と 相 談 援 助 の 展 開 I		講義	2							○			☆	☆ 不開講
			精 神 保 健 福 祉 の 理 論 と 相 談 援 助 の 展 開 II		講義	2								○		☆	☆ 不開講
			精 神 保 健 福 祉 の 理 論 と 相 談 援 助 の 展 開 III		講義	2								○		☆	☆ 不開講
			精 神 保 健 福 祉 の 理 論 と 相 談 援 助 の 展 開 IV		講義	2									○	☆	☆ 不開講
			法 制 史 特 講	谷 口	講義	2									○	☆	☆
			日 本 思 想 史	松 浦	講義	2				○						☆	☆
			東 洋 思 想 史	永 瀬	講義	2						○				☆	☆
			西 洋 思 想 史	加 藤 (皓)	講義	2							○			☆	☆
皇 室 概 説	塩 川	講義	2								○		☆	☆			
神 社 概 説	高 野	講義	2				○	○					☆	☆ 4セメへ変更			
神 道 思 想 史	松 本	講義	2					○					☆	☆			
神 宮 史 I	塩 川	講義	2				○						☆	☆			
神 宮 史 II	谷 戸	講義	2					○					☆	☆			
日 本 宗 教 史	多 田	講義	2					○					☆	☆			
世 界 宗 教 史	宮 坂	講義	4							○			☆	☆ 集中			
実 習 科 目	選 択 必 修	必 修	作 物 栽 培 学 実 習	オムニバス	実習	1	○	○						☆	☆ 集中(三重県農業大) 1セメへ変更	2 単 位 以 上 (次 頁 の 実 習 科 目 含 む)	
			産 業 社 会 実 習	鶴 沼・笠 原 村	実習	4				○							
			社 会 調 査 実 習	関 根・藤 井	実習	2						○					2クラス
			社 会 臨 床 実 習	岸 川(政)・千 田 筒 井 (琢)	実習	2							○				3クラス
			社 会 情 報 実 習	岸 川 (政) 五 十 嵐 (正)	実習	2							○				2クラス (bクラス (五十嵐(正))は単位認定)
			相 談 援 助 実 習		実習	4							○				□ 不開講
			相 談 援 助 実 習 指 導 I		実習	1				○							不開講
			相 談 援 助 実 習 指 導 II		実習	2								○			不開講

授 業 科 目	担 当 者	種 別	単 位	配当年次・セメスター								備 考				
				1年次		2年次		3年次		4年次						
				1	2	3	4	5	6	7	8					
実 習 科 目	選 択 必 修	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	榎 本	実習	1						○			2クラス 2クラス 不開講 不開講 2クラス 2クラス 隔週2コマ 隔週2コマ 不開講 不開講 不開講 不開講 不開講 不開講 不開講 不開講 不開講 不開講	2 単 位 以 上 (前 頁 の 実 習 科 目 含 む)	
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	榎 本	実習	1							○				
		精神保健福祉援助実習	榎 本	実習	4								○			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	榎 本	実習	1								○			
		礼 法 Ⅰ	小 笠 原	実習	1	○										
		礼 法 Ⅱ	小 笠 原	実習	1		○									
		礼 法 Ⅲ	小 笠 原	実習	1			○								
		礼 法 Ⅳ	小 笠 原	実習	1				○							
		礼 法 Ⅴ		実習	1					○						
		礼 法 Ⅵ		実習	1						○					
		茶 道 Ⅰ	浅 沼	実習	1	○										
		茶 道 Ⅱ	浅 沼	実習	1		○									
		茶 道 Ⅲ	浅 沼	実習	1			○								
		茶 道 Ⅳ	浅 沼	実習	1				○							
		茶 道 Ⅴ	浅 沼	実習	1					○						
		茶 道 Ⅵ	浅 沼	実習	1						○					
		合 気 道 Ⅰ		実習	1	○										
		合 気 道 Ⅱ		実習	1		○									
		合 気 道 Ⅲ		実習	1			○								
		合 気 道 Ⅳ		実習	1				○							
合 気 道 Ⅴ		実習	1					○								
合 気 道 Ⅵ		実習	1						○							
薙 刀 Ⅰ		実習	1	○												
薙 刀 Ⅱ		実習	1		○											
薙 刀 Ⅲ		実習	1			○										
薙 刀 Ⅳ		実習	1				○									
薙 刀 Ⅴ		実習	1					○								
薙 刀 Ⅵ		実習	1						○							
演 習 科 目	必 修	現代日本演習Ⅰ	鶴沼・笠原・関根 千田・筒井(琢) 富永・新田(均) 富岩・瓜田 榎本・中野 藤井・村上	演習	4				○					13クラス 12クラス } いずれか 12クラス } 4単位 4単位 13クラス } 13クラス } 4単位 13クラス } 4単位 不開講 不開講 不開講	4 単 位 4 単 位	
	選 択 必 修	現代日本演習Ⅱ	学 科 教 員	演習	4					○						
		プロジェクト研究Ⅰ	学 科 教 員	演習	4					○						
	必 修	現代日本演習Ⅲ	学 科 教 員	演習	4						○					
		プロジェクト研究Ⅱ	学 科 教 員	演習	4						○					
	選 択	卒 業 研 究	学 科 教 員	演習	4						○					
		総 合 福 祉 演 習	鶴 沼	演習	1							○				
		相 談 援 助 演 習 Ⅰ		演習	2			○								
相 談 援 助 演 習 Ⅱ			演習	2				○								
相 談 援 助 演 習 Ⅲ			演習	1					○							
精神保健福祉援助演習(専門)	榎 本	演習	2							○						

履修上の注意

- ※1 基礎科目 8単位必修
- ※2 基幹科目 政治経済、地域社会、社会福祉、伝統文化の各分野から4単位以上を含めて18単位以上修得
- ※3 展開科目 政治経済、地域社会、社会福祉、伝統文化の各分野から4単位以上修得
- ※4 実習科目 2単位以上修得
- ※5 演習科目 16単位必修
- ※6 ※1～5を含めて70単位以上修得

□は高校一種「福祉」教免必修科目

☆について、他学部・他学科の学生が履修することができます。

Ⅲ．副専攻制度

この制度は、学生の皆さんに芽生えた興味を幅広く、かつ体系的な学びにつなげるための制度です。下記の条件を満たした場合、自身が所属する学科（主専攻）のほかに、副専攻の修了が認定されます。副専攻の修了者には修了証が発行されるため、対外的・社会的に自身の学びを証明することにより、自身の第二の強みとして活用できます。

専攻の名称

- ①**主専攻** 所属する学科の名称（例：神道学科であれば「神道学」）
- ②**副専攻** 「神道学」「国文学」「国史学」「コミュニケーション学」「英語コミュニケーション学」「教育学」「日本語教育能力」「中国文化学」「伊勢志摩定住自立圏共生学」

副専攻認定の申請方法について

①ガイダンスの実施

1年次の当初及び学年末に実施する履修指導時に制度の説明を行い、申請用紙は1年次末の履修指導時に配付する。

②申請方法・期限

2年次春学期の履修登録修正期間（締切は最終日16:30）に、記念講堂の学生支援部前のレポート提出ボックスへ申請用紙を提出。

③副専攻の修了認定

見込み認定 4年次春学期の履修登録修正期間終了後
最終認定 卒業時

副専攻の修了認定条件

次の①～⑥の副専攻について修了認定を受けるためには、副専攻認定申請を行い、各自の入学年度に該当するカリキュラム表のうち、次にあげる条件を満たして卒業することを条件とします。

①「神道学」「国文学」「国史学」「コミュニケーション学」

→平成30年度までに入学した神道・国文・国史・コミュニケーション・教育学科生が対象（主専攻は除く）

各学科の専門科目のうち、他学部・他学科の学生が履修可能な科目を、必修科目4単位以上を含む20単位以上を修得し、かつGPAが2.5以上の者。

②「英語コミュニケーション学」

→平成30年度までに入学した神道・国文・国史・教育学科生が対象

教職課程の「教科に関する科目」のうち、英語（中学校一種・高等学校一種）の取得要件科目から、必修4単位以上を含む20単位以上を修得し、かつGPAが2.5以上の者。

③「教育学」

→平成30年度までに入学した国文・国史・コミュニケーション学科生が対象

本学において小学校教諭一種または二種免許状を取得し、かつGPAが2.5以上の者。

④「日本語教育能力」**→平成30年度までに入学した全学科生が対象**

日本語教育能力検定試験では、日本語教育の専門家として必要とされる知識及び能力が基礎的水準に達しているかどうか問われます。本副専攻は出題分野を含む講義で構成し、基礎的水準の達成をめざします。

次のページの認定要件科目のうち、必修科目2単位、選択必修科目6単位以上を含む20単位以上を修得し、かつGPAが2.5以上の者。

⑤「中国文化学」**→全学科生が対象**

語学（中国語）・文学・思想・歴史・芸術（書道）の五分野の学習を通じて、中国を中心に、日本を含む東アジアについての知識を体系的・総合的に学ぶためのコースです。

P.25の認定要件科目のうち、必修科目等を含む20単位以上を修得し、かつGPAが2.5以上の者。

⑥「伊勢志摩定住自立圏共生学」**→平成28年度以降に入学した全学科生が対象**

地（知）の拠点大学に位置づけられる本学で学び、将来、地域で活躍するアクティブ・シチズン（主体的かつ積極的に地域の課題解決を実践する人材）として必要な学びと活動を実践するためのコースです。

P.26の認定要件科目のうち、19単位以上を修得及び1つ以上のCLL活動（Community Learning Labo：伊勢志摩定住自立圏域内の活動拠点）に参加し、かつGPAが2.5以上の者。

なお、「三重創生ファンタジスタ（アドヴァンス：食と観光）」資格も同時に認定されます。

平成26～30年度の入学生に適用

「日本語教育能力副専攻」要件科目

授 業 科 目	セメスター	種別	単 位			備 考
			必修	選択必修	選択	
社会言語学	5	講義	2			
国語学概論Ⅰ《音声・語彙》	1	講義		2		これらより2単位以上必修
日本語コミュニケーション概論Ⅰ	2	講義		2		
国語学概論Ⅱ《文法・書記》	4	講義		2		これらより4単位以上必修
国語史概説Ⅰ	4	講義		2		
国語史概説Ⅱ	5	講義		2		
コミュニケーション概論Ⅰ	不開講	講義		2		
コミュニケーション概論Ⅱ	不開講	講義		2		
日本語コミュニケーション概論Ⅱ	1	講義		2		
言語学入門	不開講	講義		2		
情報処理Ⅰ（基礎）	1	演習		1		
その他の国文学科・コミュニケーション学科専門科目のうち、他学部・他学科の学生が履修可能な科目						
合 計			20 単位以上			GPA が 2.5 以上の者

カリキュラム

（副専攻制度 H26～H30）

平成26～30年度の入学生に適用

「中国文化学副専攻」要件科目

授 業 科 目	セメスター	種別	単 位			備 考
			必修	選択必修	選択	
漢文学講読Ⅰ	2	演習		2		これらより2単位以上必修
漢文学講読Ⅱ	3	演習		2		
史料講読E	3-4	演習		4		
漢文学概論Ⅰ《春秋時代～漢代》	3	講義		2		これらより18単位以上必修
漢文学概論Ⅱ《六朝～明清》	4	講義		2		
東洋史概説	3-4	講義		4		
外国史特講《東洋史》	6	講義		2		
東洋思想史	5	講義	2			
書論・鑑賞	5	講義	2			
中国語コミュニケーションⅠ	不開講	演習	2			
中国語コミュニケーションⅡ	不開講	演習	2			
中国語初級Ⅰ	1	演習	1			*履修には中国語初級Ⅰ・Ⅱ修得が必要
中国語初級Ⅱ	2	演習	1			
中国語中級Ⅰ	3	演習			1	必修と併せて履修することが望ましい
中国語中級Ⅱ	4	演習			1	
世界の思想	不開講	講義			2	
外国語Ⅱ ※	2	講義			2	
漢文Ⅰ	不開講	演習			1	
漢文Ⅱ	不開講	演習			1	
書道Ⅰ	3	実技			1	
書道Ⅱ	4	実技			1	
専門演習ⅠH	5-6	演習			4	
専門演習Ⅱh	7-8	演習			4	
専門演習ⅠJ（書道史）	5-6	演習			4	
専門演習Ⅱj	7-8	演習			4	
国史学演習E	5-6	演習			4	
国史学特殊演習E	7-8	演習			4	
合 計			20 単位以上			GPA が 2.5 以上の者

※中国語短期語学留学を指す。履修を強く推奨する。

「伊勢志摩定住自立圏共生学副専攻」要件科目

授 業 科 目	セメスター	種 別	単 位			備 考
			必修	選択必修	選択	
伊勢志摩共生学	2	講義	2			
伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ	3	講義	2			
伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ	4	講義	2			
伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ	4	講義	2			
伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ	3	講義	2			
伊勢志摩共生学実習 A	5	実習		1		これらより1単位以上必修
伊勢志摩共生学実習 B	6	実習		1		
伊勢志摩共生学実習 C	不開講	実習		1		
伊勢志摩共生学実習 D	不開講	実習		1		
プロジェクト研究Ⅰ	5-6	演習	4			
プロジェクト研究Ⅱ	7-8	演習	4			
指定科目のほか、1つ以上の CLL 活動に参加すること。						
合 計			19 単位以上			GPA が 2.5 以上の者

IV. 各種課程等

1. 各種課程及び資格について（課程・資格一覧）	28
2. 神職課程（高等課程）	30
3. 教職課程	31
4. 図書館司書課程	33
5. 司書教諭課程	35
6. 認定心理士資格	37

各種課程及び資格について（課程・資格一覧）

学部学科の特性に応じて各自がカリキュラム上で履修可能なものを選択して各種免許・資格の取得を目指すことができます。

なお、取得可能な免許・資格の全てが取得できるわけではなく、免許・資格によっては4年間で取得できない場合もあります。

各種免許・資格取得を希望する者は下表を参考にして、計画的な科目修得を心がけましょう。

●文学部

平成26～30年度の入学生に適用

			神道学科	国文学科	国史学科	コミュニケーション学科	
						人間関係 コース	英語コミュニ ケーションコース
教員免許	中学校 教諭一種	国語	△	○	△	○	△
		社会	△	△	○	○	△
		英語	△	△	△	△	○
		宗教	○				
	高等学校 教諭一種	国語	△	○	△	○	△
		書道		○			
		地理歴史	△	△	○	○	△
		公民	△	△	○	○	△
		英語	△	△	△	△	○
	宗教	○					
小学校教諭一・二種			▲	▲	▲	▲	
神職階位(高等課程：明階検定合格・正階授与)			●	□	□		
神職階位(明階総合課程：明階授与)			●				
司書				●	□	□	□
司書教諭			◇	◇	◇	◇	◇
学芸員			□	□	●	□	□
認定心理士（H26年度以降入学生適用）						●	

免許資格取得条件

△印の免許取得について

各学科の主となる教員免許（○印）のいずれかを取得することが条件となる。

▲印の免許取得について

各学科の主となる教員免許（中学校教諭一種の○印）のいずれかを取得することが条件となる。

また、単位修得状況により、二種免許として取得も可能。

◇印の資格取得について

中学校・高等学校いずれかの教員免許状を取得することが条件となる。

●印の資格取得について

それぞれの学科に資格取得を目的としたコースあり。

□印の資格取得について

自学科の専門科目として割り当てられていないため4年間で取得が困難な場合がある。

注 意

△印及び▲印及びコミュニケーション学科の英語以外の免許取得は自学科の学修が優先されるため、時間割などの都合上必ずしも4年間で取得を保障するものではありません。

小学校教諭一種については、自学科の主免許（中学校教諭一種）履修者の中から1年次の成績及び教職に対する熱意などによる選考を経て、30名程度の者に対して2年次から他学部履修による取得を認めます。

●教育学部

平成26~30年度の入学生に適用

		学校教育 コース	幼児教育 コース	スポーツ 健康科学コース	特別支援 教育コース	
教員免許	幼稚園教諭一種	△	○			
	小学校教諭一種	○	△	△	○	
	中学校 教諭一種	国語	△			
		社会	△			
		英語	△			
		保健体育	△		○	○
	高等学校 教諭一種	国語	△			
		地理歴史	△			
		英語	△			
		保健体育	△		○	○
	特別支援学校教諭一種				□	
司書教諭	◇	◇	◇	◇		
司書	☆	☆	☆	☆		
学芸員	☆	☆	☆	☆		
保育士		○				
スポーツ指導者(スポーツリーダー)	■		■	■		
健康運動指導士認定試験受験資格	▽		▽	▽		
初級パラスポーツ指導員			●	●		

免許資格取得条件

- △印の免許取得について
○印の取得を条件として一つ取得可能(学校教育コースの△は教科ごとに中・高セットで一教科取得可能)。
- 印の免許取得について
小学校または中学校・高等学校(保健体育)の教員免許取得を条件として取得することができます。ただし、小学校と中学校・高等学校(保健体育)はいずれかの選択となります。
- ☆印の資格取得について
取得資格に必要な単位を4年間で満たすことができない場合があります。
- ◇印の資格取得について
小・中・高等学校いずれかの教員免許状を取得することが条件となります。
- ▽印の資格取得について
中学校・高等学校(保健体育)の教員免許状取得を条件として取得することができます。
- 印の資格取得について
定められた必修科目を履修し、その単位を修得することが条件となります。
- 印の資格取得について
指定科目を履修し、日本パラスポーツ協会に対して資格申請を行うことが条件です。

●現代日本社会学部

平成26~30年度の入学生に適用

		政治経済分野	地域社会分野	社会福祉分野	伝統文化分野
教員免許	高等学校 教諭一種	○			
	公民 福祉			○	
	社会福祉士国家試験受験資格			○	
	精神保健福祉士国家試験受験資格			○	
	社会調査士		○		
	司書				☆
	学芸員				☆
	社会福祉主事(任用資格)			○	
	身体障害者福祉司(任用資格)			○	
	知的障害者福祉司(任用資格)			○	
	児童指導員(任用資格)			○	
	初級パラスポーツ指導員			●	

免許資格取得条件

- 印の免許・資格取得について
それぞれの分野において主となる免許・資格です。
- ☆印の資格取得について
取得資格に必要な単位を4年間で満たすことができない場合があります。
- 印の資格取得について
指定科目を履修し、日本パラスポーツ協会に対して資格申請を行うことが条件です。

注意

「社会福祉士国家試験受験資格」と「精神保健福祉士国家試験受験資格」、「社会福祉士国家試験受験資格」と「福祉」の教員免許状の両方を取得することは可能ですが、「精神保健福祉士国家試験受験資格」と「福祉」の教員免許状の両方を取得することはできません。「社会福祉士国家試験受験資格」と「精神保健福祉士国家試験受験資格」と「福祉」の教員免許状の3つを4年間で取得することはできません。

神 職 課 程 (高等課程)

神職課程は、神職を目指す学生が、神社本庁で定められた規程により、神職資格を取得できるよう設置している課程です。

履修者は、卒業後、神社に奉職するという明確で堅固な意志のもと、履修してください。履修を希望する場合は、神職養成担当窓口へ相談に来てください。

教 職 課 程

教職課程は、教育職員免許法に定められている規定により、教育職員免許状が取得できるよう設置している課程です。今日の教育現場の多様化に伴い多くの問題が発生している現状を考え、学校教育及び教職のあり方等について深く学び、教員としての専門知識等を修得することを目的としています。

履修者は、自分の進路をよく考え、単なる資格取得のみに終らず、教職に対して更なる自覚をもって履修してください。

平成26～30年度
の入学生

学部	学 科	主 免 許	副 免 許	
文	神 道	中 学 校 一 種 宗 教	(中学校一種国語、中学校一種社会、中学校一種英語)	
		高 等 学 校 一 種 宗 教	(高等学校一種国語、高等学校一種地理歴史、高等学校一種公民、高等学校一種英語)	
	国 文	中 学 校 一 種 国 語	(中学校一種社会、中学校一種英語、小学校一種又は小学校二種)	
		高 等 学 校 一 種 国 語 高 等 学 校 一 種 書 道	(高等学校一種地理歴史、高等学校一種公民、高等学校一種英語)	
	国 史	中 学 校 一 種 社 会	(中学校一種国語、中学校一種英語、小学校一種又は小学校二種)	
		高 等 学 校 一 種 地 理 歴 史 高 等 学 校 一 種 公 民	(高等学校一種国語、高等学校一種英語)	
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	中 学 校 一 種 英 語 (中学校一種国語・中学校一種社会 ※人間関係コースに限る)	(中学校一種国語、中学校一種社会、小学校一種又は小学校二種)	
		高 等 学 校 一 種 英 語 (高等学校一種国語・高等学校一種地理歴史・高等学校一種公民 ※人間関係コースに限る)	(高等学校一種国語、高等学校一種地理歴史、高等学校一種公民)	
	現 代 日 本 社 会	現 日 本 社 会	高 等 学 校 一 種 福 祉 (高等学校一種公民 ※政治・経済分野コースに限る)	(高等学校一種公民)

上記免許のうち、副免許教科は、主免許教科を取得することを条件に取得できますが、当該教科関連科目が配当年次では履修できない場合があります。さらに、()内の教科については、カリキュラムの都合上、4年間では取得が困難な場合があります。

学部	学 科	コ ー ス	主 免 許	副 免 許
教 育	教 育	学 校 教 育 コ ー ス	小 学 校 一 種	以下の①～④のうち一つを選択 ①中学校・高等学校一種 (国語) ② 〃 (社会・地理歴史) ③ 〃 (英語) ④ 〃 (保健体育)
				中学校・高等学校のセットか幼稚園のいずれかを選択
	育	幼 児 教 育 コ ー ス	幼 稚 園 一 種 保 育 士 資 格 (※1)	小学校一種
				小学校一種
育	特 別 支 援 教 育 コ ー ス	小 学 校 一 種 中 学 校 ・ 高 等 学 校 一 種 (保健体育)	特別支援学校一種	
			特別支援学校一種	

主免許を取得することを条件に副免許を取得することが可能です。
(※1) 詳細については「保育士資格」のページをご覧ください。

単 位 | 教員免許状を取得するためには、卒業に必要な単位を修得するほか、「教育の基礎的理解に関する科目」「大学が独自に設定する科目」、「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」の必要な単位及び、小学校・中学校・高等学校については「教科及び教科の指導法に関する科目」、幼稚園については「領域及び保育内容の指導法に関する科目」の必要な単位を修得しなければなりません。履修を希望する場合は、教職支援担当窓口へ相談に来てください。

教育実習

| H31～R6の「教育実習」を参照し教職支援担当窓口へ相談に来てください。

図書館司書課程

地域における社会教育の充実と強化が求められる今日において、地域住民の身近にあって生涯学習を積極的に支援する公共施設が図書館です。その図書館に勤める司書は、資料の収集・分類・整理をするとともに、情報提供や読書推進等の業務に従事するスペシャリストです。

昨今の情報化、国際化、高齢化、少子化等の進展による急速な社会変化の要求に対応し、図書館利用者のニーズに応え得る司書の育成を目的とし、図書館法で定められた教科を基礎に、独自の科目も開設されています。

資格取得要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学士の学位を有すること。 2. 図書館司書課程に関する所定科目の単位を修得していること。
単 位	必修28単位、選択2科目4単位以上
課 程 費	20,000円 1年次の履修登録と同時に所定の方法により納入してください。
資格証の授与	所定科目の単位を修得した者に対して、学位記授与式当日に資格証を交付します。
卒業後の資格取得における注意事項	<p>図書館司書課程履修者において、所定科目の単位を修得できずに卒業した場合でも、不足した単位を科目等履修生で修得した場合は、資格を取得することができます。</p> <p>ただし、以下の点に注意してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 資格証の発行はできませんが、卒業証明書及び単位成績証明書を揃えることで、図書館司書に関する科目を取得したことを証明できます。 (参照：文部省「司書資格証明書交付のとり止めについて」昭和42年1月24日 文社社第47号 社会教育局長通知 準拠) 2) 経年によって法改正等で科目の改定がなされた場合、旧図書館司書課程にて修得済みの所定科目の単位は、新図書館司書課程科目の単位に配当できずに失効する場合があります。 (参照：「図書館法施行規則」昭和25年9月6日 文部省令第27号・最終改正：平成23年12月1日 文部科学省令第43号)

図書館司書課程科目

〈文学部（国文学科・国史学科・コミュニケーション学科）・教育学部・現代日本社会学部共通）

平成26～30年度の入学生に適用

法定基準		本学基準		担当者 (敬称略)	種別	単位	配当年次・セメスター								備考	
科目名	単位	科目名	1年次				2年次		3年次		4年次					
			1				2	3	4	5	6	7	8			
必	生涯学習概論	2	生涯学習論	勢力(よ) 萩原(雅)	講義	2		○								3クラス
	図書館概論	2	図書館概論	岡野(裕)	講義	2	○									
	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	田中(伸)	講義	2				○						△
	図書館情報技術論	2	図書館情報技術論	千 邑	講義	2			○	○						4セメへ変更△
	図書館サービス概論	2	図書館サービス概論	岡野(裕)	講義	2			○							△
	情報サービス論	2	情報サービス論	岡野(裕)	講義	2				○						△
	児童サービス論	2	子どもの本と児童サービス	林	講義	2				○						
	情報サービス演習	2	情報サービス演習Ⅰ	千 邑	演習	2					○					△
			情報サービス演習Ⅱ	千 邑	演習	2						○				△
	図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	岡野(裕)	講義	2	○									
	情報資源組織論	2	情報資源組織論	千 邑	講義	2				○						
修	情報資源組織演習	2	情報資源組織演習Ⅰ	千 邑	演習	2				○						△
			情報資源組織演習Ⅱ	千 邑	演習	2					○					△
			書誌学概論		講義	2		○								不開講
選	図書館基礎特論	1														
	図書館サービス特論	1	児童サービス技術演習		演習	2					○					不開講
	図書館情報資源特論	1														
	図書・図書館史	1	書物と図書館の文化史	岡野(裕)	講義	2				○						
	図書館施設論	1	図書館施設論	岡野(裕)	講義	2						○				△
	図書館総合演習	1	図書館総合演習	岡野(裕)	演習	4						○				専門演習ⅠFを履修※
択	図書館実習	1														

(必修28単位、選択2科目4単位以上修得のこと)

※図書館総合演習は、国文学科の専門演習ⅠFと同じ。

△は課程科目となるため、卒業進級単位には加算されません。

司書教諭課程

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校における学校図書館に従事する教育職員を司書教諭といいます。図書や資料を収集・整理・保存し、児童生徒及び教員の図書館利用の指導・援助することを目的としています。

本学では、司書教諭の育成を目的に、学校図書館法第五条及び学校図書館司書教諭講習規程に基づくカリキュラムによって、司書教諭課程を設置しています。

資格取得要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学士の学位を有すること。 2. 教員免許状を有すること。 3. 司書教諭に関する所定科目の単位を修得していること。 したがって、司書教諭資格を取得するには、教職課程と司書教諭課程の両方を履修し、所定科目の単位を修得した上で卒業しなければなりません。 4. 2年次に課程費を納めていること。
単 位	必修10単位
課 程 費	15,000円 2年次の履修登録と同時に所定の方法により納入してください。
資格申請手続	<p>4年次に下記の書類を学生支援部（教務担当）に提出してください。</p> <p>3年次終了までに所定科目の単位を修得した場合は4年次の5月の説明会に出席。</p> <p>4年次に単位を修得する予定の場合は11月の説明会に出席。</p> <p>①教育職員免許状授与証明書交付願 …… 1通 (資格取得要件の2に基づき、県教育委員会より証明書を受ける必要があるためです。)</p> <p>②学校図書館司書教諭講習申込書 …… 1通</p> <p>司書教諭の資格は、教員免許状を有するものが、文部科学省指定大学の開催する講習を受けて取得することとされていますが、本学では在学中に修得した関係単位で認定されるので、実際に講習を受ける必要はありません。しかし、講習受講の形式を取ることが必要とされているため、4年次に講習申込書を提出しておきます。</p>
修了証の授与	<p>3年次までに司書教諭に関する所定科目の単位を修得した場合は、4年次に講習を受ける形式となり、卒業年度の交付となります。</p> <p>4年次に単位を修得した場合は、卒業後講習を受ける形式をとるため、翌年度の交付となります。卒業1年後に、各自の自宅に郵送しますので、確実に届くよう、卒業後の住所を必ず報告してください。卒業後の住所は、就職担当に報告することになっていますので、その手続きを怠らないようにしてください。住所が不明の場合は、修了証が届かないことがあります。</p>

司書教諭課程科目〈文学部※・教育学部共通〉

法定基準		本学基準		担当者 (敬称略)	種別	単位	配当年次・セメスター								備考
科目名		単位	科目名				1年次		2年次		3年次		4年次		
							1	2	3	4	5	6	7	8	
必修	学校経営と学校図書館	2	学校経営と学校図書館	箕浦(龍)	講義	2		○						3クラス	
	学校図書館メディアの構成	2	学校図書館メディアの構成	箕浦(龍)	講義	2		○							
	読書と豊かな人間性	2	読書と豊かな人間性	箕浦(龍)	講義	2			○						
	学習指導と学校図書館	2	学習指導と学校図書館	田中(聖)	講義	2				○				隔週	
	情報メディアの活用	2	情報メディアの活用	箕浦(龍)	講義	2					○			2クラス	

(全5科目10単位必修のこと)

※国文学科と国史学科のみ取得可能。

「読書と豊かな人間性」以外の科目は課程科目となるため、卒業進級単位には加算されません。

認定心理士資格

認定心理士 とは

心理学の専門家として仕事をするために必要な最小限の標準的基礎学力と技能を修得していることを日本心理学会が認定する資格です。一度資格を取得すると更新の必要はありません。なお、認知心理士はあくまでも学会が認定する民間資格です。国が法律に基づいて与える「免許」ではありませんし、特定の職能を保証するものでもありません。

資格を取得するには、別表「認定心理士資格取得要件」に示した科目群の中から所定の36単位以上を修得することが必要となります。

資格の申請に ついて

資格認定の申請は、大学卒業後に希望者が個人で行うことを原則としています。申請時には、申請書類を提出するとともに審査料（11,000円）を振り込みます。審査に合格すると事務局から「認定の通知」と郵便振替用紙が送付されてきますので、認定料（33,000円）を郵便振替で送金します。認定料が事務局に到着後、「認定心理士認定証」とカード形式の「認定心理士証（IDカード）」が届きます。Web上での資格申請も可能です。

資格審査が行われる認定委員会は年間6回程度開催されますので、通常は申請後2～3か月以内に結論が出ます。しかし、再審査になると最終審査結果が得られるまでにさらに2～3か月かかることとなります。

仮認定の申請 について

卒業前に仮認定を受けて、条件付きの仮認定証を受領できる「仮認定制度」があります。申請書提出時に卒業見込証明書が発行される場合には、在学中でも仮認定審査を申請することができます。

認定心理士 （心理調査） について

平成29年度から申請・認可がはじまった認定心理士（心理調査）については、コミュニケーション学科のカリキュラムでは対応していません。

認定心理士資格取得要件〈文学部コミュニケーション学科〉

日本心理学会 単位認定基準			本学開設科目	担当者	種別	配当 セメス ター	単 位		備 考
領 域	単 位	必修					選択 必修		
基礎 科目	a:心理学概論	4単位 以上	心理学概論Ⅰ	芳賀	講義	1	2		週2コマ連続
			心理学概論Ⅱ	芳賀	講義	2	2		
	b:心理学研究法	4単位 以上	心理学研究法Ⅰ	芳賀	講義	4	2		
			心理学研究法Ⅱ	中山(真)	講義	3	2		
	c:心理学実験実習	3単位 以上	心理学実験実習Ⅰ	芳賀・栗野 中山(真)・森	実習	3	2		
心理学実験実習Ⅱ			芳賀・高沢 中山(真)	実習	4	2			
12単位以上									
選 択 科 目	d:知覚心理学・ 学習心理学	dからh の5領域 のうち、 3領域以 上で、そ れぞれが 少なくと も4単位 以上	学習心理学Ⅰ	芳賀	講義	3	2	4単位以上必修 不開講	選択必修 24単位以上
			学習心理学Ⅱ		講義	4	2		
	e:生理心理学・比較心理学		認知心理学	南	講義	6	2		
			比較心理学	芳賀	講義	5	2		
	f:教育心理学・ 発達心理学		教育心理学	渡邊(賢)・芳賀	講義	3	2	4単位以上必修 不開講	
			発達心理学Ⅰ	栗野	講義	5	2		
	g:臨床心理学・ 人格心理学		発達心理学Ⅱ		講義	5	2	4単位以上必修 不開講	
			臨床心理学Ⅰ	高沢	講義	3	2		
			臨床心理学Ⅱ		講義	4	2	不開講	
			人格心理学	高沢	講義	6	2		
h:社会心理学・ 産業心理学	社会心理学	中山(真)	講義	1	2	不開講			
	人間関係論		講義	1	2				
16単位以上									
その他	i:心理学関連科目、 卒業論文・卒業研究	(注) 4単位	卒業研究※心理系	指導教員	演習	7-8	4		
総 計		36単位 以上					36単位 以上		

(注) 日本心理学会の単位認定基準において、a~hの領域での修得単位が36単位以上の場合は、資格申請上、i領域の単位は必ずしも必要ではありません。

〈参 考〉

心理学検定

心 理 学 検 定 と は 心理学関連56学会が加盟している一般社団法人日本心理学諸学会連合が主催する検定試験で、学歴・年齢問わず受検することができます。資格には特1級、1級、2級の3種類があり、1級は大学学部レベルの心理学の実力を証明し、2級は限られた領域での心理学の実力を証明します。いずれの級も更新の必要はありません。

検定試験の概 要 検定試験は1年に2回、CBT (Computer Based Testing) 方式で行われます。試験問題は、A領域5科目とB領域5科目に分類されています。A領域の2科目を含む合計3科目に合格すると2級、A領域の4科目を含む合計6科目に合格すると1級、A・B2領域の10科目すべてに合格すると特1級が取得できます(特1級は申請が必要)。合格科目は5年間累積されますので、段階的に特1級を目指すことも可能です。
A領域: 原理・研究法・歴史、学習・認知・知覚、発達・教育、社会・感情・性格、臨床・障害
B領域: 神経・生理、統計・測定・評価、産業・組織、健康・福祉、犯罪・非行

受 検 に つ い て 試験会場は全国各地に設置され、希望の会場を選ぶことができます。令和6年度時点での受験料は、A領域5科目受検で7,700円、B領域5科目で7,700円、A・B領域10科目で12,100円です(いずれも税込)。詳しくは、日本心理学諸学会連合のホームページを参照してください。

カリキュラム

(認定心理士資格取得要件

H26~30)

12. 関係規程

- 皇學館大学教務規程
- 皇學館大学授業科目履修規程
- 皇學館大学試験規程
- 文学部神職課程に関する履修内規
- 文学部教職課程に関する履修内規
- 教育学部教職課程に関する履修内規
- 保育士資格取得に関する履修内規
- 現代日本社会学部 社会福祉士国家試験受験資格取得に関する履修内規
- 現代日本社会学部 精神保健福祉士国家試験受験資格に関する履修内規
- 現代日本社会学部 社会調査士資格取得に関する履修内規

各規程は以下の2次元コードから
大学公式HPにアクセスして確認してください。



大学院

文学研究科

国文学専攻 —— 博士後期課程

国文学専攻 博士後期課程

研究主題及び 指導教員等 (研究指導計画)

- 1年次……………指定日までに、「研究主題及び指導教員届」「研究計画書」(各2部)を作成し、指導教員の指導を受けた(研究指導計画の確認)後、学生支援部(教務担当)に提出してください。
- 2年次以降……毎年指定日までに、前年度の「研究実施報告書」(2部)と今年度の「研究計画書」(2部)を作成し、指導教員の指導を受けた(研究計画の確認)の後、学生支援部(教務担当)に提出してください。

研究指導者

教授 大島 信生 教授 田中 康二 教授 松下 道信

修得単位

基礎科目は指導教員の特殊研究4単位以上、基幹科目は12単位必修、合計16単位以上を修得すること。

単位互換科目

「京都・宗教系大学院連合」に加盟している他大学の科目を8単位まで履修することができます。履修希望者は「単位互換科目履修登録票」を指定された履修登録日までに学生支援部(教務担当)へ提出してください。なお、授業内容については、各校ウェブサイトのデータベースまたは学生支援部教務担当窓口にてシラバスを閲覧してください。

※種智院大学人文学部の科目について、聴講可能ですが単位認定は認められないので注意してください。

授業科目

平成26~30年度の入学生に適用

基礎科目

授業科目	担当者	形態	単位数	開講学期		備考
				春	秋	
古典文学特殊研究ⅠA	大島	演習	2	○		
古典文学特殊研究ⅡA	大島	演習	2		○	
古典文学特殊研究ⅠB		演習	2	○		不開講
古典文学特殊研究ⅡB		演習	2		○	不開講
古典文学特殊研究ⅠC	田中(康)	演習	2	○		
古典文学特殊研究ⅡC	田中(康)	演習	2		○	
近代文学特殊研究Ⅰ		演習	2	○		不開講
近代文学特殊研究Ⅱ		演習	2		○	不開講
国語学特殊研究Ⅰ	齋藤(平)	演習	2	○		
国語学特殊研究Ⅱ	齋藤(平)	演習	2		○	
漢文学特殊研究Ⅰ	松下	演習	2	○		
漢文学特殊研究Ⅱ	松下	演習	2		○	

基幹科目

授業科目	担当者	形態	単位数	開講学期		備考
				春	秋	
特殊課題研究Ⅰ	各指導教員	演習	2	○		雑誌論文3本以上、 うち査読論文1本以上
特殊課題研究Ⅱ	各指導教員	演習	2	○		
特殊課題研究Ⅲ	各指導教員	演習	2	○		

専攻科

神道学専攻科

神道学専攻

神職課程（専攻課程Ⅰ類）

神職課程は、神職をめざす学生が、神社本庁で定められた規程により、神職資格を取得できるよう設置している課程です。

履修者は、修了後、神社に奉職するという明確で堅固な意志のもと、履修してください。

神職資格

神社本庁（伊勢の神宮を本宗と仰ぎ、全国8万社の神社を包括する組織として、昭和21年に創立された。）の定める「階位検定及び授与に関する規程」により、神職資格【階位】は、上位より浄階（じょうかい）、明階（めいかい）、正階（せいはい）、権正階（ごんせいはい）、直階（ちよっかい）があります。

明階以下の階位は、神社本庁の階位検定委員会の「検定（学識認定＝学科目単位）」を合格し、かつ所定の「神務実習」を修了したのち、同委員会の審査を経て階位が「授与」されます。

神職資格取得条件

1. 修了単位を修得していること。
2. 神職課程（専攻課程Ⅰ類）に関する所定の単位を修得していること。

課程名	学科目		神務実習（4単位）					
	必修	選択必修	基礎実習	総合実習Ⅰ	総合実習Ⅱ	総合実習Ⅲ	神宮実習	中央実習
専攻課程Ⅰ類	57単位	2単位以上	○	○	○	○	△	△

○必修実習

△履修者は、神社本庁の特別措置により、所定の要件を満たした者には、受講が認められる。ただし、事情により受講者数が限定される場合がある。P.45の7.注意事項の(4)を参照。

大学での取得可能な階位（神職資格）

在学中に「神職課程：専攻課程Ⅰ類」を履修して、所定の単位を取得並びに、所定の「神務実習」を修了することによって、「正階（明階検定合格）」を取得することができます。

課程名	履修	検定合格（無試験）	階位授与	【神社本庁神職資格】
専攻課程Ⅰ類	神道学専攻科	明階	正階	【明階検定合格・正階授与】

専攻課程Ⅰ類【明階検定合格・正階授与】

高等課程は、神社本庁「神職養成機関に関する規程」の第四章（第二十条）に、「神道に関する知識及び技能を精深な程度において教授し、並びに神明奉仕の精神を涵養せしめることを目的とする」とあり、将来指導神職たるべき素地を養うため大学に設置されています。

1. 履修手続き
 - (1) 「神職課程履修申込書」を、期日までに神職養成部へ提出すること。
 - (2) 履修後に神職課程を辞退する場合は、指導教員に相談・報告の上、「神職課程履修辞退願」を必ず神職養成部へ提出すること。
2. 明階申請

大学卒業後・修了後、神宮・神社・神社本庁・神社庁の職員（神職・巫女・事務員を問わない）として2年以上在職し、神社本庁研修規程に基づき、必要な研修を受講した後、各都道府県神社庁を通して「明階」を申請することができます。

履修上の注意

1. 過去に、本学で次の科目を修得した場合は、申請により単位認定ができることがありますので学生支援部教務担当へ相談してください。

有職故実・神社関係法規（宗教関係法規）・神宮史Ⅰ・神宮史Ⅱ 日本宗教史・仏教概説（世界宗教概説Ⅰ）・近代神道史・近代神道論・ 神務実習 情報処理Ⅰ（基礎）・情報処理Ⅱ（応用） 情報処理Ⅲ（ネットワーク）・情報処理Ⅳ（プログラミング） 情報処理基礎・情報処理上級Ⅰ（ネットワーク） 情報処理上級Ⅱ（プログラミング）、他情報処理関係科目
--
2. 神務実習のうち基礎実習は文学部神職課程において履修した者も、再履修しなければなりません。
3. すでに直階・権正階・正階の階位を有していても、本学所定の神務実習を全て履修しなければなりません。
 （注）文学部神職課程において履修した指定実習Ⅰ（総合実習Ⅰ）・指定実習Ⅱ（総合実習Ⅱ）・神宮実習・中央実習については再履修する必要はありません。ただし、総合実習Ⅲは履修する必要があります。

神務実習

本学において神職課程を履修し、神社本庁神職資格を取得しようとする者は、神社本庁「階位検定及び授与に関する規程」に基づき、神職課程の一科目として本学の定める「神務実習」を必ず履修しなければなりません。

実習は、基礎実習・総合実習（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）の4種類をすべて修了しなければなりません。ただし、神宮実習と中央実習については、別に定める履修要件を満たした者を皇學館大学神職養成委員会の議を経て、同委員会が推薦するものとする。また、直階・権正階・正階の階位を有していても、本学所定の神務実習をすべて履修しなければなりません。

1. 目的

神職としての奉仕を実地に体験し、将来指導神職となるに必要な基礎的資質を養うことを目的としています。

2. 神務実習心得

神務実習は神明に対する真実の奉仕です。潔斎の徹底・清浄な心身の維持に心を致し、誠実、敬虔、謹慎の態度を以て一貫しなければなりません。

実習期間中は参籠の心構えで服装・頭髪等の身嗜みにいたるまで気を配り、言葉を明瞭に、動作を機敏に、何事にも積極的に取り組むよう心がけなければなりません。

3. 履修資格

- (1) 神職課程を履修中の者。
- (2) 卒業後、神社に奉職する意志堅固な者。
- (3) 集団生活が可能で実習に耐え得る心身ともに健康な者。
- (4) 「実習申込書」を期日までに提出している者。
- (5) 「事前指導」、「事前研修」を受けた者。
- (6) 実習費が期限内に納入されている者。

4. 履修手続き

- (1) 実習申込説明会で配布された「実習申込書」その他必要書類を期日までに提出をすること。

(2) 「実習費」を期日までに納入すること。

5. 履修内容

- (1) 機関実習※（事前指導、事前研修、事前試験、指定レポート提出を含む）を受講すること。
- (2) 実務実習（大学指定の神社ほか）を指定日数分受講すること。
- (3) 機関実習（事後研修、指定レポート提出）を受講すること。
- (4) 「実習日誌」を提出すること。
※機関実習とは、大学内で行われる神務実習です。

6. 履修登録・成績評価

- (1) 履修登録がされていない場合は、実習を行っても単位修得できないので、必ず登録すること。
- (2) 実習日誌・事前指導・事前事後研修の出席、事前試験、提出レポート、実習態度（実習評価票）をあわせて総合評価する。

7. 注意事項

- (1) 最初に基礎実習を終えていなければ、他の実習を受講することは認められない。
- (2) 総合実習・神宮実習は、「祭式及び同行事作法A・B」をすでに履修した者、或いは履修中の者でなければ履修することができない。
- (3) 中央実習は、総合実習（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）・神宮実習が終えていなければ、履修することができない。
- (4) 神宮実習・中央実習については、神社本庁の特例措置として、人物及び既往の神務実習の成績、学科目の成績並びに単位の修得等を勘案して、特別に受講が認められる。しかし、事情により受講者数が限定される場合がある。受講推薦の条件は下記の通り。
 - ア. 神職を志す者であること（面談<進路指導等>により意志を確認）。
 - イ. 実習（基礎・指定等）において、神職としての資質を疑わしめるような問題行動等の指摘がなされていないこと。
 - ウ. 修学姿勢、及び生活態度が良好と認められ、神職たるに相応しい人物であること。
- (5) 各実習とも、各神社で定められた実習・奉仕日数が不足した場合は、神職養成部に報告の上、必ず大学が承認する神社で再度不足分の実習・奉仕を行われなければならない。
- (6) 各神務実習の事前指導及び事前研修には、実習に臨む心構え等基本的な重要事項が含まれている。また、事後研修は、実習の反省・総括指導を行う。そのため、特にその出欠を重視し、正当な理由なく無断で欠席（遅刻・早退も含む）した者は、当該実習の受講を放棄したものとみなし、当該実習を再度受講しなければならない。
- (7) 神職養成委員会において、実習の履修が不適切と判断した場合は、神務実習を認めないことがある。
- (8) 神職養成委員会において、実習中に不適切と判断した場合は、履修の不許可や実習中止とする。
- (9) 実習に関する事柄についてSNSやインターネットなどに投稿・掲載・発信することを一切禁止する。実習に関する物品（印刷物、刊行物含む）や成果物、情報などを掲載することで、トラブルが起こりうるため、絶対に行わないこと。その事実を確認した場合、当該実習の参加停止、または修了不認定とする。
学生本人以外（家族等）が行っても同様となるため、実習に関する成果物や情報など適正な管理に努めること。
- (10) 神務実習中の携帯電話・スマートフォン等の通信機器の使用は、禁止とする。

- (11) 実習及び事前指導・事前研修・事後研修等の出席は、背広上下（紺色又は、黒色の無地指定）、白ワイシャツ（無地指定、柄なしのもの、ボタンダウン等特殊な形状のものは禁止）、黒長靴下、黒革靴（運動靴やスニーカー等は厳禁）で学章を必ずつけること。女子は男子に準ずる服装とする。
- (12) 白衣等については、P.47を参照のこと。

8. 実習の種類及び日数

種類	時期	場所	日数
基礎実習	4月中旬	本学	3日
総合実習Ⅰ	基礎実習修了後	本学が承認した神社 (4日)	10日以上 (事前指導1日と、神職課程「雅楽」5日の受講を含む)
総合実習Ⅱ	8月	本学の定める神社	10日 (事前指導、事前・事後研修を含む)
総合実習Ⅲ	年末年始	神宮または熱田神宮	10日以上 (事前指導を含む)
神宮実習	8月～9月	神宮	7日
中央実習	年度末	神社本庁	3日

(注1) 基礎実習は文学部神職課程（高等課程）において履修した者も、再履修しなければなりません。

(注2) すでに直階・権正階・正階の階位を有していても、本学所定の神務実習をすべて履修しなければなりません。

9. 実習費

状況により変更される場合があります。(令和6年4月現在)

実習名	金額	振込時期	振込窓口	注意事項
基礎実習	19,000円	4月上旬	財務部会計担当	◎振込時期は、掲示で連絡します。 ◎実習費は一部事務手数料等を含んだ金額です。
総合実習Ⅱ	26,000円	6月上旬	〃	
神宮実習	30,000円	6月上旬	〃	
中央実習	34,000円	1月中旬	〃	

※総合実習Ⅰ・Ⅲの実習費は不要です。

階位申請

次の書類を整え、期限を厳守して神職養成部に提出してください。

(書類は説明会で配付)

- (1) 階位検定願 3通 (神社本庁所定用紙)
- (2) 階位授与願 3通 (〃)
- (3) 検定合格証写 3通 (神社本庁所定用紙)
- (4) 履歴書(複写式) 2通 (〃)
- (5) 神道学専攻科修了証明書並びに単位成績証明書・神務実習修了証明書
(本学所定用紙)
- (6) 明階検定・正階授与申請料 122,840円 (令和6年4月現在)

以上の書類を揃え、三重県神社庁を経て神社本庁に提出し審査を受けるため、書類の書き間違いや遅れは絶対に許されないので注意してください。

階位証の交付

修了証書授与式当日、各自に正階の「階位証」並びに「明階検定合格証」が交付されます。

白衣等一覧表

R 6. 4. 1 現在

品 目	サ イ ズ	単価 (税込) 円
白 衣	標 準	9,100
	身巾広 (4 L以上)	10,700
	別注寸法 (5 L以上)	15,000
白 袴 (男子)	標 準	13,000
	別注寸法 (5 L以上)	14,000
白 袴 (女子)	標 準	10,000
	別注寸法 (5 L以上)	11,000
白 襦 袢	標 準	3,900
	身巾広 (4 L以上)	4,900
	別注寸法 (5 L以上)	6,000
白 帯 (木綿)		2,600
笏(男女共通:ヒバ)		2,000
扇(女子)白竹(金銀)		7,500
白 足 袋	22.0 ~ 28.0cm	1,200
	29.0 ~ 30.0cm	2,300
草 履 (男子)	3 L寸 (29.0cm)	4,500
	L L寸 (27.5cm)	1,900
	L寸 (25.5cm)	1,500
草 履 (女子)	L寸 (25.0cm)	2,700
	M寸 (24.0cm)	1,500
禊用禪 (男子)		600
禊用白衣上下 (女子)	標 準	6,000
	大	8,000
白 鉢 卷		300
白 風 呂 敷		1,200
※ 畳 紙		2,000
黒 装 束 鞆		9,000
※ジャージ 白上下一式 : 校名入 (男女兼用)		
S ~ L L	身長 150 ~ 180cm	11,000
3 L、4 L	身長 180cm以上	12,000
※白手提げ鞆 (校章入)		2,000
※白巾着・白ミニタオル (2枚入)		1,200
※白 タ オ ル		300

※印のものは、大学指定です。必ず1つ購入してください。

〈購入単価は、物価の変動により、変更あり〉

- (1)白衣の必要枚数は、基礎実習においては、白衣・袴・襦袢・足袋・草履を1着ずつご用意ください。
- (2)指定実習Ⅱ・Ⅲでは、1週間から10日以上の実習期間中、複数枚の着替えが必要になります。目安として、白衣2~3枚、袴2腰、襦袢2~3枚、足袋5~7足をご用意ください。
- (3)白衣の購入時期は、各実習前に白衣等の注文を取りますので、その時々必要枚数をご用意ください。
- (4)白足袋のサイズは、靴のサイズより一回り小さいサイズを目安としてください。

令和4年度の入学生に適用

授業科目

「神職養成機関に関する規程」別表4（専攻課程I類における学科科目及び修得すべき単位数）	授業科目	担当者 (敬称略)	種別	単位数		開講学期		備考 (※学部と同時開講)
				必修	選択	春	秋	
神道概論	4	神道概論Ⅰ	高野	講義	2		○	※「神道概論Ⅰ」
		神道概論Ⅱ	高野	講義	2		○	※「神道概論Ⅱ」
神道史に関する講義又は演習	4	神道史研究Ⅰ	加茂	講義	2		○	※「神道史Ⅰ」
		神道史研究Ⅱ	加茂	講義	2		○→○	秋学期へ変更 ※「神道史Ⅱ」
神道神学に関する講義又は演習	4	神道神学研究Ⅰ	松本	講義	2		○	※「神道神学Ⅰ」
		神道神学研究Ⅱ	松本	講義	2		○	※「神道神学Ⅱ」
神道古典に関する講義又は演習	4	神道古典研究ⅠA	橋本(雅)	演習	2		○	
		神道古典研究ⅠB	橋本(雅)	演習	2		○	
		神道古典研究ⅡA	加茂	演習	2		○	
		神道古典研究ⅡB	加茂	演習	2		○	
神道祭祀に関する講義及び演習	12	祭祀学研究Ⅰ	加茂	講義	2		○	※「祭祀概論Ⅰ」
		祭祀学研究Ⅱ	加茂	講義	2		○	※「祭祀概論Ⅱ」
		祝詞研究ⅠA	秦	演習	2		○	
		祝詞研究ⅠB	秦	演習	2		○	隔週2コマ連続
		祝詞研究ⅡA	高橋(正)	演習	2		○	※「祝詞作文Ⅰ」
		祝詞研究ⅡB	高橋(正)	演習	2		○	※「祝詞作文Ⅱ」
		祭式及び同行事作法A	多賀	演習	2		○	週2コマ連続
		祭式及び同行事作法B	多賀	演習	2		○	週2コマ連続
神道教化に関する講義又は演習	4	神道教化研究Ⅰ	板井	講義	2		○	※「神道教化概論Ⅰ」
		神道教化研究Ⅱ	板井	講義	2		○	※「神道教化概論Ⅱ」
神社の管理運営に関する講義及び演習	8	神社関係法規Ⅰ	高野	講義	2		○	※「神社関係法規Ⅰ」
		神社関係法規Ⅱ	高野	講義	2		○	※「神社関係法規Ⅱ」
		神社管理運営論	櫻井(良)	講義	2		○	
		現代神職論	板井	講義	2		○	※「現代神道論」
		情報処理Ⅰ(基礎)	王	演習	1		○	※「情報処理Ⅰ(基礎)」
		情報処理Ⅱ(応用)	王	演習	1		○	※「情報処理Ⅱ(応用)」
(自由選択)		神宮史Ⅰ	塩川	講義	2		○	※「神宮史Ⅰ」
		神宮史Ⅱ	谷戸	講義	2		○	※「神宮史Ⅱ」
		皇室概説	塩川	講義	2		○	※「皇室概説」
		宗教学研究Ⅰ	板中山(郁)	講義	2		○	※「宗教学概論Ⅰ」
		宗教学研究Ⅱ	板中山(郁)	講義	2		○	※「宗教学概論Ⅱ」
		宗教史研究Ⅰ	宮坂	講義	2		○	集中 ※「世界宗教史Ⅰ」
		宗教史研究Ⅱ	宮坂	講義	2		○	集中 ※「世界宗教史Ⅱ」
		日本宗教史	多田	講義	2		○	※「日本宗教史」
		仏教概説	久間	講義	2		○	集中 ※「仏教概説」
		近代神道史	高野	講義	2		○	※「近代神道史」 ※「近代神道論」
(その他必修)		書道Ⅰ	上小倉	実技	1		○	
		書道Ⅱ	上小倉	実技	1		○	
		有職故実	秦	講義	2		○	※「有職故実」
		雅楽	飛驒	演習	1		○	隔週2コマ連続
		神務実習	中山(郁)	実習	4		○	
計	40	計			57	2以上		

(必修科目57単位のほか選択科目2単位修得のこと)

関係規程

○神道学専攻科神職規程に関する履修内規

各規程は以下の2次元コードから
大学公式HPにアクセスして確認してください。



- ◎ 大学からの伝達事項は、すべて掲示（一部は学生ポータルサイト等①～④においても連絡）によって行います。
- ◎ 一旦、掲示した事項についての見落としは、各人の責任となります。
- ◎ 掲示は、必要に応じて随時行われますので、常に掲示に留意し、見落とし等による事故のないように注意が必要です。

① 学生ポータルサイト <http://sp.kogakkan-u.ac.jp/>

休講・補講・教室変更・時間割・シラバス・履修要項
 ※特別警報・暴風警報発令時の一斉休講等のお知らせ（緊急の連絡含む）



② 皇學館システム（皇學館大学ポータル） <https://univision.kogakkan-u.ac.jp/>

ログイン後、個別に確認できます。
 履修登録・修正
 時間割（登録済）・単位数確認



③ 学生メール（Gmail） <https://mail.google.com/a/stu.kogakkan-u.ac.jp/>

全学生に大学のメールアドレスが付与されます。
 アドレスは、学生番号@stu.kogakkan-u.ac.jpです。
 （例）d3011999@stu.kogakkan-u.ac.jp
 パソコン、スマートフォン等で利用できます。
 大学からの連絡等はこのアドレスに配信します。



④ 教育支援システム（manaba corse） <https://lms-manaba.kogakkan-u.ac.jp/>

授業支援
 授業担当教員からの連絡



学生支援部窓口受付時間

（大学の休業日は、閉鎖します）

月～金 9：00～17：00

土 9：00～13：00